新京日日新聞
夕刊　六月六日
本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三三〇五　營業局專用③三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介



# 開封城遂に陷落

## 城內の敵雪崩を打つて潰走

【歸德六日發國通】遠山部隊は○○砲兵部隊の協力の下に、高さ五米の城壁をものともせず猛攻の後開封城東北角を占領、城內に殺到して隨所に抵抗を試みる敗敵に勇猛果敢な掃蕩を加へ六日未明省城開封を完全占領した、敵は雪崩を打つて西方に潰走わが軍は續々入城中

## 軍司令部發表＝

【北京六日發國通至急報】六日午前九時十五分軍司令部發表＝遠山部隊は昨五日朝來開封に據れる敵を攻擊中のところ、激戰の後午後八時二十五分開封城東北角を占領せり

【石家莊六日發國通】わが○○部隊の開封東北角突入に城內の敵は周章狼狽、その一部はなほも頑強に抵抗してゐるが、大部は既に戰意を失ひ五日夜來續々と退却を開始して鄭州方面に雪崩を打つて潰走してゐる▲【歸德六日發國通至急報】わが遠山部隊は五日午後八時二十五分開封縣城の一角を占據し雪崩をうつて城內に突入城頭高く日章旗を飜し引續き同城內を掃蕩中である▲【亳縣六日發國通】河南省の首都開封攻擊の○○部隊は敵に猛擊を加へつゝ前進し、五日夕刻開封城外に達し主力隊は北門、右翼隊は東門及び城壁東北角を攻擊中であつたが、遂に薄暮迫る午後八時二十五分遠山部隊は東北角に突入、城壁高く日章旗を飜し、つゞいて城內に向け戰果擴大中▲【歸德六日發國通】開封城の敵軍はわが急襲に周章狼狽、雪崩をうつて鄭州方面に潰走、鄭州城は目下敗殘部隊の殺到に大混亂を呈してゐる

# 開封城の陷落で

## 皇軍の武威河南全省を制壓

【北京六日發國通】わが占領した開封は省政府の所在地で戶數約六萬、人口五十萬、河南省の政治、經濟、教育の中心をなし、城壁の高さは五米乃至六米、四圍には水深二米五十にも達する水濠をめぐらす要害堅固の地で、軍事的にもその價値頗る大で、河南省作戰の據點ともいふべきところである、かゝる要衝堅壘の陷落がかくも神速に實現した所以はわが軍の勇猛果敢、巧妙なる作戰によりすでに徐州會戰において徹底的に擊ちのめされ、敗戰の痛苦骨髓に達した敵軍が全く戰意を喪失し戰はずして浮足立ちわが空軍の爆擊、○○砲の協力に呼應する地上部隊の猛擊に一たまりもなく潰走したものであつて、わが軍の威力は今や鄭州京漢線上を壓し、河南全省をその制壓下に置く慨を示してゐる

## 鄭州の支那軍大混亂

【北京六日發國通】開封を放棄もろくも大敗した敵敗殘兵の遁入に先だつて鄭州は大混亂を呈してゐる、開鄭防衞總指揮胡宗南は必死となつて頽勢挽回に狂奔してゐるが、日前にはさらにわが軍の京漢線南北遮斷の危險もあり焦躁の念にかられてすでに鄭城方面に後退したともいはれ、京漢線方面の敵軍の全面的潰亂は到底免れ難いところと見られ

# 正陽關附近で敵大部隊猛爆

## 陸の荒鷲部隊奮戰

【南京五日發國通】陸の荒鷲釘宮、前島兩部隊は五日拂曉壽縣城內及び正陽關に據る敵部隊ならびに西南方に脫出する敵集團を反復攻擊して潰滅せしめた、また四日壽縣、西陽關街道を潰走する約一萬の敵大部隊を發見してこれを猛爆更に機銃掃射を行ひ潰滅的打擊を與へた

## 正陽關に殺到

【南京五日發國通】安徽省中央部を進擊中の○○部隊は五日午前七時卅五分淮河々岸の要衝壽縣々城を一氣に屠り、城頭高く日章旗を飜した、また一部々隊は更に西南方正陽關に肉薄し、五日午前十時砲兵部隊の掩護射擊のもとに城壁五十米に迫り、壯烈なる肉彈戰を演じつゝあり、正陽關の陷落は時間の問題である

## わが輜重隊　敵大軍を擊破

【石家莊五日發國通】去る三日わが○○輜重隊のトラック六、七十臺が○○へ輸送を終へて歸還の途、○○南方三里の地點に差しかゝつた時退却して來た敵兵一ヶ師と遭遇、直ちにこれに猛射を浴びせかけたが、敵は初め輜重兵故戰闘能力なしと多寡をくゝり小癪にも反擊して來たが、わが方の裝備極めて優秀で寡兵をもつてよく大敵に對抗、徹底的にこれを叩き潰し西南方に潰走せしめた、敵の遺棄死體六百、最近の輜重隊の裝備の優秀さもさることながら後方部隊が寡兵をもつてよく果敢な積極的行動に出で數倍の敵を蹴散した奮戰振りは絶讃的となつてゐる

## 諸島大尉戰死

錦州憲兵分隊長諸島大尉はかねて○○方面に出征中であつたが、去る五月廿八日徐州西南方約三十キロ渦陽の戰闘で名譽の戰死を遂げた旨五日原隊に通知があつた

## 名譽の戰死　富田正孝大佐

【亳縣四日發國通】○○部隊の富田正孝大佐は四日午後亳縣城內を騎馬で視察中池中に埋めてあつた敵の手榴彈が爆發後頭に重傷をうけ手當中であつたが五日午後七時つひに戰死した
大佐は鳥取縣出身（姬路市居住）昨夏出征以來○○部隊長の補佐役として幾多の功績を殘した人で嚴格、緻密な反面溫情溢れる典型的武人であつた

# 杞縣西方に進擊

【北京六日發國通】わが○○部隊は三日杞縣附近において正面の敵を擊破しつゝ前進、三日午前約一千の敵を桃花固において潰滅せしめ、同日午後には小屯附近において退却中の敵第五十五師の大部隊と遭遇これを分斷潰亂に陷らしめた、さらに後舍灣において約五百の敵を全滅せしめ鹵獲品多數があつた

## 敵大部隊を殲滅

【北京六日發國通】去る三日杞縣を占領せるわが○○部隊は杞縣附近で敵大部隊を潰滅せしめたが、この敵は第百五十五、八十八、七十四、五十五、五十二の各師に屬する部隊であることが判明し、その戰闘に於て小銃彈二萬發その他多數の鹵獲品があつた

# 汕頭港を閉鎖し

## 媽嶼―德州島水道を封鎖

【香港六日發國通】汕頭軍事當局は同地方がわが海軍によつて受ける脅威を痛感し、潮州汕頭警備司令李感魂の名を以つて五日汕頭島閉鎖を命じ、媽嶼―德州島間の水道を封鎖し船舶の出入を一律に禁じた

# 滿伊通商協定交涉

## あすから本格的

## けふ豫備會議開催

滿伊通商航海條約並に貿易協定締結の交涉會議は六日國務院會議室に開催の事務打合せ會議を皮切りに使節團來滿の使命は愈よ本筋に入つた、七日、八日の交涉本會議の豫備會議ともいふべき事務打合せ會議は六日午前十時より

滿洲側　張國務總理、星野對伊經濟委員會委員長、片倉第四課長、蔡同副委員長以下龜山政務局長、青木金融司長、伊藤、臨岐、河野、松井各科長、田中中銀總裁、松島特產中央會理事等約廿名

伊太利側　コンテイ團長、コルテーゼ駐滿公使、クレメンテ・ポリエール氏、エウヂエニオ・ブライア氏各公式代表以下十名出席のもとに國務院會議室に於て開催、午前中は張國務總理、コンテイ團長の挨拶あつて休憩、午後二時より隔意なき意見交換と事務打合せをなした

### 張總理挨拶

滿伊條約交涉會議における國務總理大臣の挨拶は左の通りである

□本日茲に貴經濟使節團を迎へまして滿伊修好條約及び通商協定締結のための豫備的會議を開催致すことゝなりました事は誠に滿伊兩國に取り意義深きことで御座居ます、我方に於きましては勿論互讓妥協の精神を以て誠心誠意貴方と相協力し速かに右諸條約締結交涉の成立を見、調印の運びとなるよう努力致す心算でありますから閣下並に各位におかれましても同樣御盡力あらん事を衷心より希望して已まざる次第で御座居ます、尙日滿伊三國貿易協定につきましても閣下並に各位の日滿御滯在中に妥結に至らん事を切望してやみません

### コ團長答辭

修交通商航海條約並に貿易協定締結交涉のためにイタリーが經濟使節團を日滿兩國に派遣致ました事はイタリーの之等兩國と經濟的方面においてもともより密接に提携せんと最も熱烈なる希望と同情心との新しき一つの證據であります、この使節團派遣の意義と重大性とは既に各位に於て御諒解下されたことゝ並に貴國委員が閣下の御指導の下に本問題の討議を成功裡に締結せしめんと凡ゆる努力を拂つてゐることは誠に喜ばしき次第であります、伊國側としましては茲に再び吾々は最上の好意を以て事に當つてゐること並に右の目的達成のためには大國政府よりの訓令の範圍內に於て出來得る限りのことをするといふことを宣言致します、この熱烈なる提携と相互的諒解により修交通商航海條約は締結の談判が成功し親善關係に關する新しき結束が兩國間に存在することになるだらうと思ふのは當然であります、吾々はまた日滿伊三國にとり互ひに有益にして且つ滿足なるべき基礎に於て三國間の貿易協定が締結されることを希望する次第であります

## 人事往來

### 着京

▲河井田義臣氏（滿航）六日東京國都ホテル▲生野稔氏（滿洲曹達常務）同▲新居四郎氏（富士電機）同▲新海悟郎氏（防空協會）五日東京滿蒙ホテル▲保坂隆一氏（技師）同▲新海覺雄氏（美術家）同▲梅田眞成氏（會社員）同▲岩瀬■■氏（同）同▲山口武雄氏（同）同▲山口嘉太八氏（同）同▲山崎哲三氏（鐵道警備隊）同▲村井毅氏（化學工業）同▲吉田美之氏（滿鐵社員）同國際ホテル▲北川三壤氏（水產商）同▲天野正一氏（官吏）同都ホテル▲吉野正鑑氏（同）同▲又重武氏（海拉爾種馬場長）同▲松木仲一郎氏（紙商）同大都ホテル▲稻富積人氏（農業）同▲佐藤功氏（滿拓）同▲下山一男氏（商業）同▲三島進氏（日本農藥）同▲片岸喜八氏（木材商）同▲豐島正次氏（伊藤千太郎商店）同▲喜多村紅重氏（會社員）同▲淀川武夫氏（朝鮮商議）同▲川崎司邦氏（日本農藥）同▲原田英一氏（ゴム工業）同名古屋ホテル▲岡本電隆氏（毛織物商）同▲井上重明氏（印刷業）同▲杉田信一氏（千代田火災）同國都ホテル▲北村和幸氏（日滿パルプ）同▲早崎和市氏（スタンダード社）同▲田代正文氏（國際運輸）同▲石井武氏（日本硝子）同▲小川修次氏（同）同▲濱田米吉氏（日滿商事）同

▲磯野琴治氏（同）同▲寺島山松氏（辯護士）同▲三木松之助氏（滿洲松風工業）同▲野村啓一氏（山邑商會）同▲塚眞清氏（大同塗業）同▲濱田都成氏（日滿商事）同▲山坂義雄氏（同）同▲矢野善隆氏（近畿林業）同▲松本福督氏（哈市郵政管理局）同▲宮崎英俊氏（貿易商）同蓬萊ホテル▲久保小市氏（電業）同▲大和茂氏（滿鐵社員）同▲宮崎悟氏（同）同▲辻一郎氏（同）同▲國安寛氏（同）同▲垂井正太郎氏（同）同▲栗林鐵男氏（同）同▲福島三好氏（同）同▲木村良吉氏（官吏）同▲塚野俊郎氏（日滿工業協會）同向陽ホテル▲北內稲雄氏（小野田セメント）同▲河村健之助氏（協和工業）同▲伊田和三郎氏（商業）同▲伊田德太郎氏（同）同▲釘宮松三郎氏（同）同▲八田喜三郎氏（日滿商事）同▲濱野榮氏（會社員）同中央ホテル▲小泉米喜治氏（官吏）同▲樋口鹿一郎氏（酒商）同▲瀨頭宗平氏（同）同▲利行睦生氏（西安炭坑長）同▲織田金吾氏（織田組）同▲竹口弘氏（滿鐵社員）同富士屋旅館▲森英男氏（同）同▲高部裔氏（同）同▲須之內德晴氏（會社員）同▲小林京市氏（同）同▲藤久千代丸氏（同）同▲菊池福次氏（木材業）同

### 出發

▲辰村米吉氏　五日奉天へ▲川崎芳虎氏　同▲田島喜一郎氏　同▲壺井玄剛氏　同▲飯塚謙誠氏　同▲村良作氏　奉天へ▲尾形清氏　同▲畝村金次郎氏　京城へ▲橋本八五郎氏　安東へ▲佐藤清一氏　大連へ▲酒井重之助氏　東京へ▲片山喜香氏　同▲田子富彥氏　鞍山へ▲藤井芳太郎氏　吉林へ▲吉川讓吉氏　奉天へ▲下村猛氏　撫順へ▲野口兵三氏　哈市へ▲今井重太郎氏　同▲服部良之助氏　同▲和田悅藏氏　奉天へ▲鹽谷米吉氏　同▲河野元治氏　同▲江森久氏　大連へ▲田中釣一氏　牡丹江へ

### 團体

清水商業生徒三十八名は六日午後四時廿分來京京都旅館に投宿、八日午前零時發奉天へ▲東京府立第二商業生徒三十名（吉田屋旅館）東京府立染織工業生徒四十名（愛國ホテル）は共に六日午後八時四十五分來京、七日午後三時廿分發哈市へ

## その日く

□開封の陷落成る、崩れ行く抗日政權の足場が次々に失はれて行く

□逃亡兵を取締る前に、先づ逃亡政府の足止めを考へんでもいゝのか

□陳獨秀らを今頃復歸させても、昨日の敵は今日の友とうたつても、明日の運命を知らず

□汕頭の封鎖成る、封鎖すべきもの汕頭のみか、さてその次は……

□一時政府の在日本藥舖のための機關が出來る、■■等の心強さ察し得る

## 我等のグランドは我等の手で
# 六百餘の市公署員 擧つて勞働奉仕
## 般若寺前に今月中に完成

協和會の提唱する勞働奉仕運動は宮廷府の御造營に、建國廟の建設に全國青少年團その他の諸團體を總動員して着々計畫が進められて居り公共事業への勞働奉仕運動は今や當然爲すべき銃後國民の務めとして全國的に擴まりつゝあるが、特別市公署では「吾等の運動場は吾等の手で」と國都に於ける勞働奉仕のトップを切り全署員六百五十名總動員して吾等の野球場を建設することとなつた、場所は長春大街護國般若寺前の空地を利用し五千三百平方米の立派な野球場で于市長、關屋副市長が眞先に立つてスコップを持ち全署員を督勵し直ちに着手今月中には完成をみる豫定となつてゐるが、これに要する經費は多少の道具代を除く外全く一錢も要せぬ譯である

## 服毒自殺青年 身許調査

既報、五日午前八時頃新京郊外南嶺國立綜合運動場西方の草原に發見された腐爛した邦人男の服毒自殺死體の身元については鋭意調査中であつたが、六日朝に至つて去月二十六日神經衰弱のため家出行方不明となつたダイヤ街興亜塾居住郵政管理局雇員久森五郎(二五)ではないかと新聞によつて知つた管理局より屆出あり、けふ午後一時より首都警察廳下田鑑識股長以下係員及管理局員立會の上市外太房身共同墓地に假埋葬の死體を發掘首實驗をすることゝなつた

## 大連埠頭の倉庫三棟燒失

五日午前十時五十分頃大連埠頭構內第百廿八號倉庫內より發火これを全燒しさらに西側第百卅號および東側第百廿六號に延燒しこれを全燒して午後二時頃漸く鎭火した、目下原因損害等取調中

## 首警會計檢査

首都警察廳の會計檢査は六日、七日の兩日に亘り審計官警務司經理股長十河事務官ほか隨行員五名によつて審査を行ふことゝなり、六日午前九時よりこれが審査を開始した

## 安川東拓總裁今夕來京

安川東拓總裁は六日午後六時二十分着あじあで來京するが新京にて關係方面と產業、拓殖問題等につき意見交換を遂げた上十日午前十時發列車で大連へ向ふ筈

# 小麥粉價格統制 市公署で協議
## 市長が選んだ代表委員で

特別市公署では曩に實施された暴利取締令に基き先づ昨年秋頃より昂騰に昂騰を重ね市民のお台所を脅かしてゐる小麥粉の價格統制に乘り出し市內日滿有力者を委員として標準價格の決定を爲すこととなつた、即ち暴利取締令第三條の規定に依り新京市內に於る小麥粉の最高標準價格は一袋北滿粉三號品、南滿粉一等品は六月五日より三十日迄五圓五十七錢、七月一日より卅一日迄五圓四十九錢と決定した尙市公署では市內の製粉業者及販賣業者の主要代表者よりなる委員會を組織し牌子別に格差を設けることとなり四日附市長より夫々左の如く委囑され六日午前十時より市公署第一會議室で第一回委員會を開催した

委員

(新京商工公會)副會長王荊山氏、同石崎廣治郎氏、(販賣業者側)三井物產新京支店長加藤德善氏、三井商事新京事務所主任井上德三氏、日滿製粉新京支店長辻村秀春氏(製粉業者側)裕昌源公司常務理事中西龍三郎氏、滿洲日東製粉支配人丸岡喜一郎氏、益發合公司經理段馨五氏

## 防衛講習會第六日

防衛講習會第六日は六日午前八時から滿鐵新京支社にて開催、村田大尉より都市空襲一般要領について深澤少佐より防疫に關する說明があつて實地見學に移り市公署重住工務處長の住宅地下室增强法につき同氏より說明があつて午前中の日程を終り午後は警護計畫及避難訓練の實地指導を行つた

# 總局慰安列車 今夕國都入り
## 產業開發列車を御覽下さい

鐵道總局御自慢の第一慰安列車が六日午後五時四十四分新京驛到着、八日午前八時三十分發農安經由齊々哈爾方面慰安の旅にと出發するが、同列車に增結してある四輛の產業開發列車は總局が誇る獨特の計畫であるだけに陳列してある農業、畜產、林產、水產、副業、家禽農具標本等は一見すべき價値あるものとして期待されてゐる、新京驛では第四ホーム十四番線で七日午後一時よりの官廳、關係各會社方面の參觀に引續いて午後より四時まで一般に對して無料參觀させることになつたから希望者は入場券を新京驛案內所で求めて同時刻に來觀されたいと

アモイ戰線より 何んと敵のインチキ砲

皇軍勇士が片手で差上げる木製砲台砲

# 國防會館の建設に 日滿一体の寄附
## ▽…篤志家に鄉軍から感謝

鄉軍新京聯合分會では已下西公園テニスコート跡に建設中の國防會館建築資金の負擔に對して全會員が各自金壹圓以上を醵出した外篤志家の寄附を仰いだ所、各方面より續々寄附申込があつて喜んでゐるが、今回五圓以上を醵出した者及び篤志家に對して帝國在鄉軍人會々長より謝狀、五十圓以上の寄附者には木杯、百圓以上には銀杯を添へる外褒賞條例により新京總領事より褒狀を與へて其の好意に報いることとなつた、五圓以上の醵出者、寄附者は左の如く交通部大臣李紹庚氏外數名の滿洲人よりの寄附のあることは國防の重要性と共に鄉軍の使命を認めたものとして非常に喜んでゐる

### 寄附者氏名

(五百圓)井上猪三郎(三百圓)五十嵐房吉(二百五十圓)瀧竹三郎(百圓)岩坂杢三郎、赤木常磐、ミヤゴールデス(卅圓)中島潤身、濱田陽兒、李紹庚(十六圓)平山一男(十五圓)渡邊卯一郎、金子麟(十圓)彥坂一、三橋康豐、眞子文雄、大澤菊太郎、西岡實太、海上浩、高木鐵二、阿部晉、加藤鐵夫、石岡武、源田松三、石井佐吉、田中善平、砂原磯二、廣瀨壽助、羽賀捷藏、小島和吉郎、澁谷三郎、平井出貞三、千綿猛、井上忠世、塚本良禎、(八圓)坂田昌亮、孔世培、堀內一雄、(七圓)吉田正、諏訪績、井上仁三郎、原口忠次郎、村井宇一、小泉二郎、(六圓)中島鐵、吉秀雄、(五圓)横山鑑、牛田敏治、窪內石太郎、栗野俊一、長井租平、前島英一、林秀親、成田正彥、西村鎰千代、山崎一雄、關辰熊、西田虎雄、鍋好雄、笠井圓藏、長谷川長治、田中康平、岩尾眞一、武宮英三、清水豐太郎、酒井輝馬、杉浦德治郎、中村逐治郎、松本市之助、務臺勝年、石森儀助、上條弘道、山田三郎、柏原勇、横本初秋、中山進、久米乙彥、松井重治、相澤四郎、黑澤隆世、富岡博、森井雄次郎、濱田泰丸、深谷軍雄、山梨稔、市川敏夏、紹康、松井退三、金丸德軍、王保純、向野元生、堀內春宗、江守保平、藤原健二、內海二郎、小原二三夫、島崎輔一、齋藤實、橋本正雄、田中由五郎、堀田義弘、本間右三、赤額義臣、井上坂田修一、下原清喜、井上俊太郎、森田勝三、瀧澤俊夫、久保田完三、濱砂兵吉、西川瀧男、水野宏吉、峰良平、綾部由己夫、田中鎭茂、平野博、富田信次、神宮寺操、近藤三雄、古海忠之、遠藤眞一、堀晃三、保田清之亟、相原壽雄、丸山久、永島忠道、酒木正道、鈴木義三郎、鈴木治榮、榊原喜久治、潮海辰亥、吉村寅儀、村田稔、濱田有一、板倉眞五、長處勸一、大浦留市、羽田文次郎、矢田讓、城戶賞助、井上乙彥、西田猪之輔、中村珍次、星子敏、手島安次郎、小嶋儀一、小林茂四郎、小杉貫次、奥一、丹羽宏、齋木重臣、秋吉威郎、島崎正雄、森田成之、木莊秀一、松本忠勝、關口英太郎、稗田貫一、田中孫平、尹相弼、都甲謙介、湯淺兵三、齋藤譲郎、田中貫、瀨川順平、香西角三郎、矢澤邦彥

## 滿人記者に講習

弘報協會では滿人記者の素質向上を圖り併せて滿洲に於ける通信系統その他の實情を認識させるため全滿各地新聞社より優秀滿人記者二十名を新京に召集し六日より十五日間日滿軍人會館に滿人記者講習會を開催した【寫眞は同講習會】

# 明夜西廣場俱樂部で 文樂座人形芝居
## 本紙讀者は優待割引

世界に誇る我が國粹藝術文樂座の人形芝居は名人吉田文五郎、桐竹紋十郎が一門を引きつれ、二年ぶりで來京、滿鐵西廣場俱樂部で七、八の兩日本社後援の下に華々しく開演毎日午後五時開場六時に開演する、藝題は淸元色彩間苅豆(かさね)常磐津戾り橋、長唄娘道成寺義太夫皇國の精華血染の傳令大行嶺の段等であるが、文樂人形來るの噂は果然先づ花柳界に大きな衝動を與へた、それは長唄に杵屋勝太郎社中、鳴物に梅屋金太郎社中、常磐津に常磐津松尾太夫社中、淸元に淸元梅吉社中のいづれも錚々たる顏觸れが揃つて出演するといふのでこれを聽かなければ藝者冥利につきるといふやうな譯で俄かに人氣沸騰、三業組合では公休日をくりあげる、大新京檢番では臨時公休でといふ力瘤の入れ方、一般もまた珍らしい人形芝居殊に時節柄義太夫皇國の精華血染の傳令大行嶺の段などが加へられてゐるので、是非聽かなければと大きな期待がかけられてゐる、本社ではこの國寶藝術紹介のため興行主に交涉の結果普通料金參圓のところを本社發行の讀者優待券持參者は金二圓に割引することゝなつた、割引券は本紙に刷込でありますから御利用を乞ふ(寫眞は吉田文五郎と桐竹紋十郎)

## 松岡滿鐵總裁 出發延期

滯京中の松岡滿鐵總裁は諸天候のため出發を一日延期し、七日午前八時會社專用機にて牡丹江往復することになつた

## 松本信一氏着任

滿鐵新京支社弘報係から業務課に轉任した細見氏の後任として本社から松本信一氏が六日着任した

## 氏家軍需局長

目下來滿各地視察中の氏家海軍省軍需局長は七日午後三時着列車で來京の豫定

## 平井出次長

東京に開催の遞信局長會議にオブザーバーとして出席中不幸にして愛兒を失つた平井出交通部次長は七日午後三時着列車で歸京する

## 松岡督察官退官

治安部警務司督察官松岡一郎氏は今回退官京都府廳へ榮轉八日午前八時發ひかりで赴任することゝなり六日挨拶のため來社した

## 佐藤豐重氏榮轉

首都警察廳勤務佐藤豐重氏は今回奉天省警務廳へ榮轉十日はとで新京驛發赴任することゝなり六日挨拶のため來社した

## 賀川豐彥氏北行

滿鐵本社の招聘で來京、精神作興運動のため熱辯を振つた賀川豐彥氏は六日午前七時十五分發哈爾濱に向つた

## 新京ラグビーチーム歸京

哈爾濱學院ラグビーチームのコーチを兼ね同地に遠征中だつた新京ラグビーチーム一行二十名は六日午前七時十分歸京した

## 今シーズンの打擊王は 早大南村選手

【東京國通】東京大學春季リーグ戰の榮ある打擊王は早大三壘手南村選手が打席三三(打數二五ならびに四死球八)安打數一二、壘打數二〇(三壘打三、二壘打二)、打擊率四割八分をもつて榮ある地位を獲得した

## 早慶對抗第二回 水上競技大會

【東京國通】第二回早慶對抗水上競技大會は五日午後〇時三十分から神宮プールで擧行成績左の如し

△四百米自由形 1高橋弘(慶)四分五十一秒八(大會新記錄)、2寺田(慶)、3牧野(早) 得點─慶(五)早(一)

△二百米平泳 1小池禮三(慶)二分四十四秒、2長久(慶)、3吉川(早) 得點─慶(五)早(一)

△百米自由形 1片岡寅次郎(早)一分一秒八、2宮崎(慶)、3高尾(慶) 得點─早(三)慶(三)

△百米背泳 1兒島泰彥(慶)一分八秒六(大會新記錄)、2吉田(早)、山本(早) 得點─慶(三)早(三)

△二百米自由形 1島本信美(慶)二分八秒四、2牧野(早)、3杉田(早) 得點─慶(三)早(三)

△千五百米自由形 1高橋弘(慶)一九分四九秒二、2寺田(慶)、3片山(慶) 得點─慶(六)早(〇)

△八百米繼泳 1慶應(九分一四秒四)、2早大 得點─慶(三)早(〇)

△飛板飛込 1小柳富男(早)一三九點三八、2瓶子(早)、3北田(慶) 得點─慶(七)早(五)

△高飛込 1小柳富男(早)一〇四點七二、2瓶子(早)、3矢野(慶) 得點─慶(七)早(四)

△水球 慶應6(4─0 2─0)0早大

かくて競泳は豫想を裏切り慶應は十二年振りにはじめて廿八對十一といふ大差で優勝を奪還し、水球競技も雪辱をとげて大勝、飛込のみ早大に名をなさしめたが名實共に慶應に凱歌があがつた

## 奉天電々勝つ 對大連實業

4A─2

奉天電々對大連實業野球戰は五日午後四時七分より大連實業の先攻で開始、接戰を演じたが、結局四A對二で奉天電々に凱歌があがつた、開戰五時四十分

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 大連 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 奉天 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | A | 4A |

### あす(七日)

▲乳幼兒愛護週間第七日
▲本社主催新京軟式庭球大會 午後四時半、西廣場小學校
▲野球リーグ戰、午後五時、西公園球場
▲文樂座人形芝居公演(本紙讀者優待)午後五時開演、滿鐵西廣場俱樂部

### 今晩の主なる放送

▲七・三〇軍歌合唱「戰線の歌」(大連)大連中等初等教員合唱團 ▲八・〇〇ミュヂカルドラマ「故鄉の人々」(大阪)大阪放送合唱團 ▲八・四〇新內「苅萱桑門筑紫榮」(東京)武藏太夫 ▲九・〇〇(東京)人漫談 坂本武

## 「皇國の精華 血染の傳令」
### 人形淨瑠璃の新作

七、八日の兩日西廣場滿鐵倶樂部で催される文樂座人形芝居のうち最後に上演される新作淨瑠璃「皇國の精華血染の傳令」は草庵恩人の作詞、竹澤宗吉の作曲、竹本湖之助の節附である、人形は文五郎、紋十郎、玉幸が使ふ、その筋は

昭和十二年八月二十二日の午後、長尾部隊は京綏線の要地、大行嶺つゞき平頂山の敵陣に突撃し、これを占領したが、夜に入つて敵の大部隊は逆襲に轉じ、本隊との連絡は絶え苦戰に陥り、部隊長は壯烈なる戰死を遂げ、殘る戰友も今は僅か、このまゝにては全滅の外ないので、この由を部隊本部へ急報するのに、砲彈の破片に兩眼を失つた青見伍長は、數彈をうけて手足の利かぬ部下の一等兵を背に負ひ、傳令として敵の重圍を突破すべく、無念の涙をのんで陣地を去り、血路數里の闇の中を這ふやうに辿つて行く、夜が明けると高粱畑の中に敵の眼を避け、暗くなると進行をつゞける、氣は張りきつて居ても、重傷のため次第に弱る身をひきしめ、彈雨の中に濁流渦巻く河を渡り、木の根に躓づき岩角に轉び死ぬにも死ねず、實に文にも繪にも言葉にも盡せぬ難行苦業をつゞけ、遂に部隊本部へ辿り着き部隊長の前に報告を終つて、そのまゝ凄倒したといふ、生死を越えて果した責任觀に、鬼神もまた泣く壯絶極まる血の傳令一節である

## 「永遠の感激」
### 八日長春座で封切 本紙讀者優待割引

松竹大船の大作「永遠の感激」は明後八日から十三日まで長春座で「春風伊勢物語」とゝもに封切られるが、本紙讀者優待のため階下八十錢を六十錢とする割引券を附することゝなつた、割引券は明日夕刊より刷込むから御利用ありたい

## 松竹大船下半期の方針成る

本年度上半期における松竹大船は映畫によつて日本精神を昂揚し、その製作に當つてはよく國民精神總動員の主旨を體し、以て國策線に沿ふべく撮影所全機能を擧げつゝあつたが、下半期に於ては如何なる製作態度と具体的計畫を以て臨むべきかにつき先般城戸所長列席の下に企畫審議會を開催した、即ち下半期に於ては長期戰時體制に對する銃後の國民の自覺と團結を愈よ鞏固ならしめ、且つ健全なる娯樂を與へるべく各作品の優秀性は勿論、各作品に特異性を發揮せしめ、題名に夫々新しき角度を與へ、題材は新鮮なる物語を促へ變化ある演出、撮影により、出演[illegible]のヴアリエーションを強度ならしめ以て大船獨特の性能を發揮する映畫を製作するを協議し、次の作品より直ちにこれを實踐に移すことになつた、即ち▼夫の貞操の危機に臨む妻の態度を明らかにせんとする上原、川崎、桑野、夏川主演、佐々木啓祐監督作品「純情夫人」▼美しき家族の愛情を描ける佐野、高杉、高峰主演、巨匠島津保次郎監督作品「愛より愛へ」▼日蔭の母と日向の娘とを中心に複雜微妙なる家族の心理を描く閨秀作家矢田津世子原作、田中、佐分利、徳大寺主演、新進澁谷監督作品「母と子」▼白衣の天使をめぐつて織りなされる川口松太郎原作の大社會悲劇野村浩將監督作品「愛染かつら」▼近代人特有の苦悩と歡喜の交響曲、片岡鐵兵原作「炎の詩」▼近代日本發展史を背景に父子三代に亙る日本精神昂揚篇、高田保原作、島津保次郎監督作品「日本人」



## サボテン

ミス東洋に近々内地から大學新人がデビューするとのことです▼美しく純な未だチツトも滿洲ずれ（?）などしてゐないマドモアゼルばかりよと幸さんが太鼓判を押してゐます▼そして選り取り見取り誰方にでも紹介斡旋の勞を厭はぬさうです▼幸さんお志まことに感謝に耐へません……

## 新興の「トーチカ娘行狀記」

「トーチカ娘行狀記」を見た▼田舎廻りのレヴュー團から置き去りにされた少女、その少女が男裝しても巧みなので床屋と美容院を軒を並べて經營してゐる夫婦が巧みに利用して商賣繁昌する、少女には行方不明の兄の畫家がゐてしきりに探してゐる、その貧乏畫家がやつと特選になり應召されたところで兄から名乘り出るといふ、新進美鳩まりをうまく使つて時局色彩をも加へた一篇▼だがいかにも作りものと言つた感じが強く、床屋・美容院での諷刺も利いてゐない、それにしても美鳩のマスクは仲々宜しいからシナリオに生かしたいものである（耶麿）

火曜　庚午　友引　建　室宿　舊五月十七日　六日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　名利共に擧る日　思ひ切て事を企て過ちなし　艮と乾と辛が吉
●二黒の人　浮き腰にして物に實入らず動きは愼むべし　坤と丙と艮が吉
●三碧の人　進路を誤り深みに落ち込み易き日家居安全　坤と壬と丙が吉
●四緑の人　次々に吉に向へども金談は成るべく避くべし　坤と丙と乙が吉
●五黄の人　氣に緩みを生ずるときは意外の失敗ある日　坤と南と巽が吉
●六白の人　欝氣に閉ざされ晴々とせざる日旅行移轉凶　巽と北と壬が吉
●七赤の人　折り返す波を渡る如し一瞬の油斷もならず　巽と艮と辛が吉
●八白の人　物議を生じ易し口入れ事は成るべく避くべし　丙と坤と巽が吉
●九紫の人　内の小事を後に外の大事を處理して吉き日　乾と乙と丙が吉

第三種郵便物認可 大正九年十二月十四日

# 新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 一ヶ月壹圓五拾錢(郵稅)
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)③三二〇〇 營業局專用(3)③三二〇五

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介





# 漢口陥落豫期し
## 外人連も本格的避難準備

【上海六日發國通】中南支全面にわたる皇軍の猛進擊で今や國民政府當局をはじめとし漢口全市民は擧げて逃仕度に忙殺されつゝあるが、六日漢口在留外人も愈々漢口陷落近しとみて本格的避難準備を開始し卅名からの漢口駐在外交領事團ではいざ日本軍漢口突入といふ場合に全在留外人の收容に宛てるため香上銀行、亞細亞石油ビルデイング及びドイツ人倶樂部の三ケ所を避難所にして目下食料の買入その他準備を懸命に整へ同時に右避難所收容希望者を一名につき卅元で豫約中である、なほ國民政府は漢口市民を一名でも多く退去させることに決し既に政府要人の家族、婦女子負傷兵士等を手始めとして目下續々奧地へ退却させてゐるといはれる

## ソ支間軍事條約成立か

【上海六日發國通】孫科のモスクワ訪問によるソ支軍協定成立の報に對しては國府側はなぜか否定的態度をとつてゐるが、確實なる情報によると今回の孫科のモスクワ訪問に當つてはソ聯の代表ウオロシロフ及びボチヨムキンが折衝にあたり種々協議した結果、ソ支間に支那の對日戰援助を目標とし軍事援助條約の調印を了したといはれてゐる、しかして條約の內容は九ケ條よりなつてをり未發表であるがその骨子とするところは

一、支那は軍事、行政兩方面に亘つてソ聯顧問を招聘する

一、對日宣傳もソ聯顧問の指導を仰ぐ

一、ソ聯は七十二機よりなる四個の飛行隊および二個師の機械化に必要な軍需品を支那に供給する

一、支那は右代償として外國に與へたことのない特權をソ聯に與へる

等であつて右顧問および軍隊指揮者の派遣及び軍用品の供給について至急打合せのためブリユツヘル元帥はモスクワに召還されたといはれてゐる

# 早くも鄭州の敵
## 續々退却を始む

【石家莊六日發國通】疾風迅雷敵をして對應の遑なからしめたわが〇〇部隊の開封城の攻略と隴海線南側地區を轡を並べて〇〇に向け西進する〇〇、〇〇兩部隊の猛攻に鄭州の敵は六日朝來大動搖を來しわが西進部隊のため退路を遮斷されるを懼れて續々退却を開始、胡宗南はじめ中央軍將領必死の防止も效なく西方及び南方に向け潰走しつゝある

## 商震軍殆ど全滅

【石家莊六日發國通】五日午後八時二十五分開封東北角に突入したわが〇〇部隊は徹宵城內の殘敵掃蕩を續けてゐるが、開封防禦の敵主力はすでに大半逃走し、頑強に抵抗した殘れる商震麾下第五十一師第五十二師の敵千余わが軍のために殆んど擊滅せられ一部は西門より拔け出て〇〇方面に退却せんとするので潰滅を期するわが軍は一兵も逃さじとなほも追擊の手を弛めず直ちに追擊戰に移り〇〇に向け引續き攻擊前進中である

## 隴海線に沿ひ
### わが軍猛進擊

【石家莊六日發國通】黃河渡河の別働隊〇〇部隊は敗敵を追つて續々西進破竹の勢ひをもつて京漢線方面に進擊を續けつゝあり、一方これに呼應して開封を攻略せるわが軍は憩ふ間もなく隴海線に沿ひ進擊、更に他の別働隊も瞬く間に歸德、睢縣等を席卷せる〇〇部隊と共に京漢線方面に向けひた押しに進擊しつゝあり、敵の退路を遮斷せんとする勢ひに敵大軍は名々動搖を來たし既に敗色歷々として刻一刻とわが軍は有利の體勢を整ひつゝ士氣軒昂たるものがある

# 快速部隊敵迂回
## 退路を遮斷敗敵殲滅

【石家莊六日發國通】開封攻略部隊の一部快速部隊はその快足を利用して遠く開封の南方を遮斷、主力と協力してこれを全く包圍し鄭州へ向け敗走の敵を袋の鼠として隨所に擊破してゐるがこれら敗殘の敵全滅も間近と見られてゐる

### 蔣、各將領召集

【上海六日發國通】漢口來電によれば開封漢口間の無線電信聯絡も四日夜より杜絕し、開封の陷落も最後の一瞬に迫つたことを知つた蔣介石は五日前線にある各司令官を突如漢口に集め重要軍事會議を開催した、會議の目的は隴海線の防備陣地喪失後急激に切迫した漢口の危機に對する對日軍略を協議するにありといはれる

### 正陽關の敵軍
### 信陽方面に潰走

【上海六日發國通】安徽省中部の鳳台、壽縣を一氣に屠つたわが精鋭〇〇部隊は憩ふ間もなく怒濤の如く正陽關に向け猛進中であるが同方面守備の王山斌指揮の中央軍約三個師はわが猛擊に四分五裂西方信陽方面に向け潰走を續けてゐる

### 團山鎭西南方で
### ゲリラ匪掃蕩

【上海六日發國通】寧國附近のわが警備隊は去る二日早朝團山鎭西南方において約七百の敵を掃蕩しさらに寧國北方双橋鎭において機關銃を有する約四百の敵と交戰多大の損害を與へ潰走せしめた、また揚子江北岸揚州附近警備のわが〇〇部隊は去る三日揚州北方二十粁の邵伯鎭附近に蟠居する約五百の敵に對し、積極的掃蕩を行ひこれに潰滅的打擊を與へた

# 開封完全攻略
## ＝軍司令部公式發表＝

【北京六日發國通】六日午後四時軍司令部發表＝五日夜開封城北方及び東方城壁を占領し引續き頑強なる敵の抵抗を排除して戰果を擴張中なりし〇〇部隊は六日午前城內の殘敵掃蕩を終り、〇〇部隊長は午後二時威風堂々入城し茲に河南の要衝開封を完全に攻略せり

# 輝く開封入城式
## 六日午後二時擧行

【石家莊六日發國通】五日夕刻開封城內に突入したわが軍は徹宵城內の殘敵を掃蕩、六日午前十時完全にこれを占領、かくて譽れの入城式は同日午後二時殊勳に輝く〇〇部隊長を先頭に極めて嚴肅に行はれた

## 滿獨修好條約成立
# 伯林で調印式

滿洲國外交史上に歷史的一頁を加へる滿獨修好條約の締結について滿洲國政府は去る三月廿日のドイツ國會に於けるヒツトラ總統の滿洲國承認宣言に應じ伯林に於て獨逸政府との間に交涉を進めてゐたが兩國政府の意見一致し五月十二日伯林に於て滿洲國政府全權加藤日吉氏とワイツ・ゼツカー獨逸外務次官との間に正式調印が行はれた(寫眞は滿獨修好條約調印式、向つて右端獨外務次官ワイツ・ゼツカー氏續いて滿洲國政府全權加藤日吉氏)

# "東拓のやり度いのは
## 濕地干拓と中小金融"
### 六日安川總裁來京

往年の三井物產の立役者、安川東拓總裁は朝鮮に於ける視察を了へ奉天に一泊し六日午後六時卅分着「あじあ」で來京したが東拓の滿洲に於ける事業方針その他につき車中左の如く語つた

△…こんどの來滿は關東軍、滿洲國政府への事務連絡でほかに何もない、滿洲國では總べての事業が完全に統制されてゐるので政府から依賴があれば考究する積りだが、私としてやりたいと考へてゐるのは濕地干拓事業である、滿洲國では新京附近及び南滿地方に多くの濕地があり、この干拓事業は政府として干拓會社でも作つて成さねばならぬ大きな仕事だと思ふ、東拓としてはこの干拓事業に着眼し既に昨年來新京附近と奉天附近の濕地調査をしてゐるが、今後政府が大々的干拓に乘り出してもその一部分を受け持つてやりたいと思ふ、南滿地方の濕地が鐵道敷設計畫などのため相當の値上りをみてゐるので多少の困難はあるが

△…北滿の克山附近に東拓が所有してゐる曹達地帶は東西九里、南北八里もあつて理想的開拓地だが滿拓が讓渡して欲しいとの意向があるので新京で協議の上、都合で讓つてもよいと考へてゐる、干拓事業と共に東拓としては現在の金融機關で手の行屆かぬ中小金融に積極的に乘り出したいと考へてゐる

△…滿洲國の農作物增產は緊要のことで吾々の立場から言へば、先づ農作物の販賣價格を引上げてやれば自然に大豆でも小麥でも增產すると思ふ、またこれと併行して農作物を高級化して、詰まり適當の加工を施して市場に出すことを工夫して農作物の價格を自然的に吊上げるのがよいと思ふ、滿鐵の運賃なども引下げれば却つて運賃の增收をみることは請合ひだ

△…北支進出は治安回復後に直接農民に金融を行ひ日支親善に盡したいと思ふが、統制會社が出來なければ何とも言へない、新京に常駐理事を置くことも略々內定してゐる

と更に濟州島及び蒙古に於ける牧畜事業に就いても往年の片鱗をみせて元氣よく語つたが最後に

俺が三井物產大連支店にゐた時は鮎川君の重工業などと違つて全滿の大豆を一手に掌握して飜弄したのだから實に愉快だつたよ、だが東拓は他の事業會社に關係するを許さず且勅命によつて動けるを滿鐵と違つて一々議會の協贊を經て法律によらねばならぬのだから仲々窮屈だよ

と少し許り曲りかけた腰付をしてゐても傾聽すべき幾多の抱負を述べて財界の長老振りをみせてゐた、なほ氏は三、四日間滯京の上、十一日大連經由歸國の豫定である【寫眞は驛頭にて向つて右】

# 廣東徹底的爆擊
## 省政廳・市政府等爆破

【上海六日發國通】艦隊報道部六日午前十一時發表＝

一、勝見大尉の指揮する南陽攻擊部隊は折柄の惡天候を征服して目的地南陽南飛行場に達し地上に待機中の敵中型機七機に對し爆擊を行ひ內五機を爆破せり、なほ同飛行場滑走路、諸施設に對しても多大の損害を與へたり

二、廣東市附近軍事施設を攻擊せる部隊は省政廳、市政府を爆擊し黃沙驛をも前日に引續き爆破せり、また市外白雲飛行場附屬格納庫群および滑走路を爆破せり

三、粵漢鐵道方面を攻擊に向へる部隊は江村驛附近における軍用建築物群に對し極めて有效なる爆擊をなし大部分を爆破せり、西村驛附近發電所を攻擊せる部隊はこれが直擊彈により爆破せり

四、廣九鐵道攻擊部隊は早龍驛附近鐵橋を爆擊し橋脚に數彈命中、これを爆破せる外か線路數ケ所を爆破せり

# "先づ軍事施設の
# 撤廢を勸告せよ
## 河相情報部長外國記者團と會見

【東京國通】クレーギー駐日英國大使は去る四日午後外務省に堀內次官を訪問、わが空軍の廣東空爆に關し日本の爆擊は多數の非戰鬪員を殺傷、英國はじめ各國權益に被害を與へつゝあり斯かる行爲は日英兩國關係に惡影響を及ぼすものではないかと本國政府の意向を傳達し且つ廣東共同租界沙面上空の飛行問題に關しても申入をなした事は既報の如くであるが、右に關し河相情報部長は六日午前十一時外國新聞通信記者團との會見において記者團の質問に答へ左の如く帝國政府の見解を表明した

一、廣東は無防備都市に非ず完全なる武裝都市であつて市內の高射砲陣地は三十個所を超え、その中に高射機銃の備へられた高射砲並に高射機銃の總數は少くも百五十門以上である、その他の軍事施設十二三ケ所ありこれ等はすべて殊更に外國權益の附近に近接して設置されてゐる右の事實は英國政府に於ても速かに廣東總領事をして調査せしめられるならば自ら判然するだらう

一、わが方としては廣東市內から同市外にこれ等の軍事施設が撤廢されるならば何時にてもこれに對する攻擊を中止する用意あり、英國政府は日本に對して申入れをなす前に先づかゝる事實の調査と支那側に對し廣東市內軍事施設の撤廢勸告をなすべきである

一、所謂沙面上空の日本機飛行問題は何分極めて小地域の上空のことであるから果して日本飛行機が沙面の上空を飛翔したかしないかは可成り疑問であり餘り問題にならるまい

# 銀買上資金に
## 廣東政府三千萬元增發

【香港六日發國通】今回の漢口金融會議に提出された廣東省建議の金融建設法案は多少の修正を見て通過したので廣東省政府は直ちに補助券三千萬元を增發することに決定し、すでにこれが印刷に着手したと傳へられる、右補助券の用途は民間死藏の銀買上費に充てる筈で該會議において決定した民間死藏の銀買上方法としては第一に相當な價格をもつて買上げをなし、第二には死藏嚴禁の佈告をなし第三には家屋の調査によつて死藏者の嚴罰をなすことになつてゐる

# 重大案件の累積
## 企畫會議制實施の準備進捗

昨年七月實施された政治行政機構の改革に當り政府は經濟民生振興、文敎三問題の重要性に鑑み國務院に企畫會議制を設け右に關する重大案件生じたる場合は之を企畫會議の諮問に附し研究審議をなさしめる事としたが未だ之が活動に要する官制、所要法規の公布に至らず今日に至つてゐたところ產業開發五ケ年計畫、物價調整等經濟關係諸問題、民力振興による地方生活の安定問題、並に建國精神の振作、敎育の向上發展等行政、經濟各部門に亘つて研究審議すべき重大案件累積してゐるので愈々之が機能發動に移すべく目下企畫處法制處にて官制、所要法規の立案に當つてゐる、仍つて近く右勅令案、院令案は國務院會議に提出の運びとなるべく實現の曉は緊急を要する重大議案の遂行上多大の貢獻を齎らすものとして期待される、而して企畫會議は經濟、民生振興、文敎の三委員會に分れ委員會は委員長、委員、幹事を以て構成し、委員、幹事には國務院、各部局より選出されるは勿論、必要に應じて地方官署及び特殊會社、民間有力團體、民間有識者並に日本からも臨時委員を求める事となる筈である

## 東夾皮溝で
### 田中警尉補戰死

四日午後十一時卅分頃樺甸縣第八區東夾皮溝(下帽兒山)西北方部落に匪賊約百名が來襲したので同地警備の警察隊は直ちに之と交戰し五日午前四時頃迄に敵匪を南方に潰走せしめた、この戰鬪に於て最前線に立つて指揮を執つてゐた田中榮警尉補(二九)は胸部及び腹部にモーゼル拳銃彈七發の貫通銃創を受け壯烈なる戰死を遂げた、同氏は東京府の出身柔道四段の腕前で警視廳新撰組で剛勇を謳はれ昨年九月滿洲國入りをして吉林警察警務科勤務中であつたが五月廿四日樺甸縣治安工作のため應援に赴いたばかりであつた、東京瀧野川區昭和通には母タツ(五一)さんと妹さんが一人居る

## 坪上滿拓總裁

來滿中の大谷拓相、安井拓務局長に移民狀況說明のため赴哈中の坪上滿拓總裁は六日午後二時「あじあ」で歸京した

## 人事往來

▲染谷保藏氏(盛京時報社長)六日來京ヤマトホテル
▲塚原讓知三氏(滿鐵社員)同國都ホテル
▲佐藤純之氏(同)同
▲龜山重男氏(同)同
▲森元紀美雄氏(川崎鐵工所)同
▲安原義豐氏(日商懇談會常務理事)同滿豪ホテル
▲平野縣氏(滿鐵社員)同
▲安川雄之助氏(東拓總裁)同
▲津田榮一氏(機械商)同中央ホテル
▲竹淵信二郎氏(大村組)同
▲米川勝氏(同)同都ホテル
▲江木博氏(同)同
▲戶上常廣氏(同)同

## 偶語

滿洲の敎育狀況を視察して歸つた日本內地の敎育家は次の如き感想を述べてゐる▼滿洲の敎育方針は東洋道德の發揚忠孝仁義の大道を根本としてゐる而も形式的槪念的の融通の利かない敎育方法を廢して▼何處迄も實力本位實行主義でやつてゐる點は大いに學ぶところが多かつた▼從來の日本の個人主義的な自由と放慢は少しも見られない、學問をして徒らに空說空論に走るやうなことはどこにも見られないに▼大陸的な根强い幅のある方針を樹てゝ少年の指導をしなくてはならぬ▼潔癖でコセくして理窟ばかりこね廻す人間ではとても大陸に發展は出來ないとの結論に到達してゐる▼內地の敎育家が滿洲の實際を見て將來滿洲に活躍する國民をつくるといふことは滿洲國開發の上から見ても最も大切なことである▼政府當局は皇軍慰問に名を藉つて私權を漁りに渡滿する輩に便宜をはかることをやめて眞面目な敎育家の滿洲視察に今少しく便宜をはかるべきである

## 社説　北支農村の問題

北支の農村問題がわれ／＼から見ても重要性を有してゐることは容易に推知されるところである。第一に日本商品の輸出市場としての北支農村の購買力如何といふことが考へられるのである。このために日本の綿糸布、雜貨等の製造業者並びに輸出業者は、北支農村の市場價値測定並びにその增大のために種々調査し研究し來つたものである。

次に日本の工業原料供給地としての北支農村も前者に劣らず重要な研究題目となるものである。この事はその棉花について第一に明確である。

しかし以上のやうな經濟的問題のほかに、政治的方面に於いても北支農村問題は極めて重要性を持つものであることをわれわれは知らなければならぬ。これは第一に臨時政府にとつての問題である。卽ち北支の臨時政府はその足場を當然に農村に求めなければならない。しかもこの政府は防共といふことを第一のスローガンとしてゐる。それには支那軍閥者流の搾取によつて荒廢してゐる農村を救濟し復興せしめることが最も肝要である。

さきの冀東政府、冀察政權も農村問題を政治上の重要問題として取り上げたのであつた。そして北支農村の大多數を占める貧農を救濟しこれを味方に引入れ政府の基礎を確立するために大々的な合作社運動を展開した。しかし未だ充分その成果を見るに至らない時に、今次事變が發生したのであつた。北支農村の問題は斯くて臨時政府に引き繼がれてゐるのである。もとより一方には北支產業の開發問題といふものがある。しかしながら荒廢してゐる農村をそのまゝに放置してをいては、北支の開發も實現され得ないであらう。

現狀について言へば、地方農村の秩序を回復することが最大の急務であらう。それには罹災農民を救濟し、農村の復興を圖ることが不可缺の問題である。そこで、いかに北支農村對策を決定するかが眞劍に考へられねばならぬ。そしてこの場合に最も注意すべきことは、從來の經驗が屢々繰り返したやうに農民中の富裕な一部層のみに都合のいいやうな結果となるやうな方策の弊を斷乎排することの必要であらう。これなくしては、臨時政府が持つべき政治上の進步的な意味も喪失してしまふであらう。依然政權の周圍に利益を狙つて前時代同樣の支配者層が安定的地位を得るといつた結果に成り終るであらう。この事を考ふるとき、北支農村の政治的重要性が極めて明らかである。しかも問題は經濟關係と深く交渉を持つが故に、對策は經濟工作と緊密に相結んで推し進められねばならぬ。斯くしてのみその經濟上の好果も持てやう。

## 徐州大會戰の大空爆を語る（上）
### 陸の荒鷲猛者座談會

【〇〇基地五日發國通】行動開始以來僅かに半月、さしも難攻不落を誇示した徐州も文字通り鎧袖一觸、皇軍の馬蹄下にもろくも潰え、李宗仁はじめ湯恩伯、王廉仲、于學忠、李品仙等敵の名だたる軍將の麾下四十餘萬の大半は徐州南方の山岳地に追ひつめられて慘めなる最後をとげた、かくて南北兩軍の完全握手、隴海線の遮斷、中支、北支兩政權の連絡等々世界戰史上に不朽の戰果を收めると共に大東亞黎明來の契機を作つた徐州大會戰の壓倒的勝利は勿論燦として輝く南北兩軍地上部隊の勇猛果敢、挺身奮戰の結果によるがこれと相呼應して晝夜豪雨を冒しての爆擊行、又は暴風、黑雲を衝いての偵察群がる敵機に猛然飛びついて屠る空中戰の陸の荒鷲の完全なる協力と血のにじむ努力が秘められてゐるのだ、記者は徐州陷落のとある夕、やがては「書史」に特筆されるであらう南軍の荒鷲の巢〇〇基地で前島美佐男部隊長、神崎清部隊長、釘宮清軍部隊長、衣川悅司部隊長、杉浦勝次郎部隊長、高月光部隊長、增本勇大尉、田中昇藏大尉、皆川昇平大尉、小西二八大尉、大久保致大尉、西川清大尉の十二勇士から徐州會戰の秘められた空の武勇苦心談を聞くことを得た、以下その座談會である

**列席者**　前島美佐男部隊長、神崎清部隊長、釘宮清軍部隊長、衣川悅司部隊長、杉浦勝次郎部隊長、高月光部隊長、增本勇大尉、田中昇藏大尉、皆川昇平大尉、小西二八大尉、大久保致大尉、西川清大尉

△徐州入城を空から見る

**神崎部隊長**　徐州會戰の空の花形はやつぱり爆擊隊だね

**前島部隊長**　冗談ではない、今度といふ今度は從來線の下の偵察隊が斷然光つたね、小西大尉は地上部隊の徐州突入の歷史的壯觀を見て居られるが、聞きたいものですね

**小西大尉**　いの一番に話させ樣とするんだなハヽヽ、歷史的といへばまあ確かにそうだな僕なんか生涯あんな壯烈なそして感激的場面には二度とぶつからないかも知れぬね、十九日の午前八時頃だ、蕭縣をすぎて鳳凰山の上空に達した時にはまさかと思つた〇〇部隊が覇王山を一氣に下りその尖兵はすでに王庄（徐州西方七キロ）から銅黃公路をあれこそ全く一瀉千里に徐州に殺到してゐるのだ、砂煙が道に沿ふて一筋に立つてゐるのだ、やり居つたなと思つたね、そこで僕も三百米まで低空してこの勇敢な尖兵部隊の先頭に立つたわけだ、銃を構へて一糸亂れず、我ながら感心したね、敵は相當機銃小銃を打つてゐる樣だが敗け戰となると却々中らぬのだね、友軍の兵士で倒れるものが實に少いんだ、八時四十分頃徐州西門がつき進む地上部隊にもはつきり見へたのだらう進擊步調が急に早くなつて來たのだ、敵はと見れば、馬鹿なもので道下の狹い畷を徐州に向けて走るもの、沙漠の樣な舊黃河の河原にとんでゆくもの、あゝなると號令も、軍律もないんだね、ところが徐州城內からはあまり敵が擊たないんだ敵兵が居ないかといふとそうでもなさそうだ、誘導しながら薄氣味惡かつたが地上部隊の突擊精神がやはり乘りうつるんだねあんな時は「さあ行け、さあ走れ」と勿論下までは聞えるわけはないんだが號令をかけたつもりでやつて行つたんだとたんにパッパッ／＼と白煙が上りはじめた、畜生やりはじめたなと思つた瞬間にはもう止んでゐるのだ、僕の時計で丁度九時さつと一太刀徐州の市街の首玉に斬りこむ樣に西門から突入したんだ上空からみてると本當にそんな風に見へるのだ、入つた入つたと思はず僕は手を打つたよ一二三日前から浮足立つてゐた敵だから大したことはあるまいと思つてゐたが餘りにも抵抗がないんだ、大將が大將なら部下も部下で守つて戰ふのが奴等としても馬鹿々々しいんだね、地上部隊は續々雪崩をうつて入る先頭の兵達は鐵砲を高く擧げて西から東に通ずる徐州目拔きの大道路をつゝ走つてゐるのだ、九時五分西門に日章旗が揚つた、この時ふと左手をみると友軍〇〇機が碭山の方から隴海線上をやつて來て僕の機に手をふつてゐるのだ

**神崎部隊長**　そうそうあれが君（小西）の機だつたんだね、眼鏡なしだつたからはつきり覺えぬが偉い低く飛んでゐるなと思つて近よつて見ると友軍が入つてゐるではないか、やつだなと思つたね

**小西大尉**　みてる間に疾風迅雷の如く地上部隊が道から道を逐ふて殘敵を狩つてゐるのだ、偶々無電機を備へてゐなかつたので報告のためすつとんで來たんだが

**神崎部隊長**　あの時徐州の東のはづれを盛んに爆擊してゐたね確か前島君のとこと思つてゐたが

**前島部隊長**　うん、俺んとこと上田、田中兩部隊混合だあの日は遠目には黃砂でとても大變と思つてゐたが、上空では案外視野がきいてね、九時廿分すぎ宿遷から迂回して徐州の東方に飛んで來て見ると、東門から續いてゐる大道路があるね

**釘宮部隊長**　銅鄧公路とかいふあれか

**前島部隊長**　それだ、ほら東停車場の側から續いた奴ねあそこをとんどん銃を片手にあげて敵兵が逃げてゐるのだ、十八日夕方から避難民が續々避難してゐたのではじめはそれかと思つてゐたら、奴等避難中の民衆を銃でおどしつけながら通路をあけて我先きにと逃げてゐるのだ「待つてました」と避難民との距離を故意に引きはなしてやつたね、ドカン／＼の一齊さ、ぜいたくに自動車をぶつとばして逃げてゐる奴、恐らくは將校連だらうが吹きとばしたね、實際馬鹿な奴さ、避難民を追ひのけないで一緒に逃げると兵隊か民か判らないから、非戰鬪員を傷けたくない見地からお見舞申さぬのだが我先きにと走り廻るから一ぺんでやられるのだね、まるで爆死するために早く逃げ出した樣なものだ、何千人か判らぬがとにかく全彈をたたきこんで徐州上空に達した頃には中央の四辻にとてもでかい日章旗が出てゐたよ、あの時はうれしかつたね

**西川清大尉**　その頃北支軍はどうしてゐたのか

**田中昇藏大尉**　確か隴海線に早くでた〇〇部隊が徐州北方の山にひつかゝつて盛んに砲擊を加へてゐたと思ふ

**釘宮部隊長**　そうだ、そうだつた

**杉浦部隊長**　碭山ではすごい爆擊をやつた樣ぢやないか

**增本大尉**　僕等もやつたけど、海軍の方と北軍が主にやりましたわい、徐州陷落の前日前島部隊長、それに上田、田中各部隊全機が碭山に飛び出した時にはすでに爆擊する餘地がないほど街中が燃えつくして廢墟同然なのですね、よくまああれほどやつゝけたと思ひましたな、たゞひん曲つた鐵道線路に列車が十四、五輛が置き去られてゐましたがね

△屁吉軍曹の殊勳

**皆川大尉**　ほらうちの屁吉の一件はあそこかね

**增本大尉**　いやあれは徐州爆擊の時だ

**神崎部隊長**　何んだねその屁吉の件といふのは

**前島部隊長**　俺のところに木村平吉といふ爆擊の名手が居るのだ、軍曹だがね

**杉浦部隊長**　あゝ、あれか、あの名物男の、うちの秀島軍曹がソ聯飛行士を捕虜にしたあ奴と並び稱される名物男だが

**前島部隊長**　そうだ、その木村だ、あいつは面白い奴で爆擊に行く前になると盛んに顔をしかめてきばつてゐるのだ、はじめは不思議に思つて何をしてゐるのだと聞くと、奴さん、フフフと笑つてゐて白狀しないんだ後で判つたのだが木村の奴屁をひる練習をしてゐるんだな、どかんと大きい奴が出た時は槪ねその日の爆擊は命中だといふんだねそれであいつはいざ爆擊となると機上で屁をひつて見るといふんだ、大きな屁が出ると幸先よしと喜ぶんだね、この男が、あれは十七日だつたと思ふが北支、中支兩軍それに海の荒鷲が混つての徐州大爆擊の日だ、東停車場の上空で、いざ同地を爆擊する瞬間我ながら快心の屁をひつたといふんだ、それが出ると同時に爆彈を落したんだね、物の見事に命中だといつて歸つてから大喜びしてゐるのだ（大笑ひ）

**神崎部隊長**　それで平吉を屁吉といふのか（大笑ひ）

**前島部隊長**　戰友の奴等が屁吉々々といふらしいんだ、遂には僕等までそういふやうになつたんだが

## 日本の覺悟次第で第三國も覺醒しやう
### ＝宇垣外相車中談＝

【熱海國通】宇垣外相は五日午後新任奉告參拜よりの歸途車中內外政治問題に關し左の如く語つた

新任奉告を終つた自分は非常にすがすがしい氣持になつた、これからは政治、外交においてもこの氣持を續けて大いに御奉公する心算だ、今後の對支方針に就ては陸、海、大藏等關係閣僚を中心とした五相會議のやうなもので根本方針を決めてゆくやうになるだらうが、要するに今後の內閣改造は長期戰に對する本格的体制をとつたものであるから今後は政治、經濟、外交その他あらゆる方面においても長期戰對策を確立せねばならぬと思ふ、このやうな長期戰に對する日本の覺悟がはつきりしてくれば第三國も自ら支那を援助し徒らに極東の事態を惡化させるやうな愚を悟る樣になるだらう、對支中央機關の問題は板垣新陸相とも相談して軍事、外交の一致した最も適當な方策をとることにならう、參議制を今後もつと擴大してゆくかどうかについては池田藏相や自分が入閣したからといつてその必要がなくなるといふ譯のものでなく、元來の建前が廣く衆智を集めこの重大時局處理に過誤なからしめんとするのであるから漸次空席を補充してゆくことにならう

## 臨時政府が日本五ケ所に華僑管理局新設
### 十萬の在留民を統制す

【東京國通】北支新政權の駐日辦事處は今回全國五ケ所に領事館に相當する管理局を設け在日十萬の華僑をその統制下に置くことになつた、日本にある華僑は中、北支新政權の確立强化とともに長らく壓政下に苦しめられた蔣政權の沒落近しと歡喜してゐるが、一部には爲にせんがため過激な言動をなすものもあるので、北京の臨時政府からさきに駐日辦事處に對し華僑は時局に鑑み言動を愼しみ日本の法律を嚴守すること、在日居留民の本分を全うすること、同業會又は中華會館のやうな組織を作つて親睦的な連絡を圖ること、中日提携の促進に努力すること等の指導方針を示して來た

よつて辦事處では五日これを發表したが、東京、橫濱、神戶、長崎、臺北の五ケ所に管理局（領事館）を設け在留華僑全部を登錄してその統制下に置き右指導方針の徹底を圖ることになつた、辦事處では國民政府が徵收してゐたやうな貢納金の惡制度は一切廢止し華僑に安んじて業務につかせることになつてゐる

## 支那人從軍記者　自國軍の亂脈を語る

【徐州五日發國通】去月卅一日〇〇枝隊の討伐隊は徐州東南方海龍集附近において敗殘兵を掃蕩、十名を捕虜としたが、その中に霜降詰衿服を着けてゐた支那人の從軍記者が混つてゐた、取調べの結果同人は彭滄浪（三八）（江蘇鎭口縣出身）といひ現在武漢日報の記者で、今次事變勃發するや從軍して盛んにデマ戰況記事を放送してゐたが、徐州陷落するや命から／＼脫出し食糧缺乏と疲勞のためつひにわが軍の手に收容されたものである、なほ同人は支那軍の內情を次の如く述べてゐる

支那軍が口ほどにもなく餘りにも脆く徐州を捨てゝわれ先にと逃げ出したのにはあきれかへつた、今度の徐州の戰鬪でも幹部將校が眞先きに逃亡し、兵士は全然戰意を喪失してゐる、この狀態では恐らく漢口も間もなく陷ちるだらう、國民政府內には共產黨の周恩來等が軍事的にも相當發言權をもつて國共聯合で長期抗戰をさけび表面では一致協力してゐるやうに見えるが、內部の抗爭對立は深刻化しこのまゝでは蔣介石も收拾出來まい、自分も今さらながら日本軍の强さを知ると同時に、日本と戰ふおろかさを痛感した、自分の父は共產黨員のため殺害されてゐる、憎いのは日本でなく寧ろ共產黨だ

## 國際赤十字のカラーム博士
### 厦門島戰蹟を視察

【厦門五日發國通】鼓浪嶼滯在中のジユネーブ國際赤十字社支那駐在員カラーム博士は三日午前書記一名を帶同して外國人としてはじめて厦門島戰跡を視察した、同博士は先づ山脚〇隊に收容されてゐる支那俘虜の狀況を視察したが清潔且つ整頓された收容所と俘虜の何れもが嬉々として勞働に從事してゐる樣子を見て流布されてゐる逆宣傳とは全く異り日本海軍の溫情のもとに手篤く優遇されてゐる實情に感嘆、ついで市內を巡視したが、商店街は勿論一般支那街のことごとくが損害を蒙つたあとなく、外人財產は日本將兵の手で確實に保管され、在留一般支那人はなごやかな氣分で生業に從事してゐる風景にいよ／＼驚きを深くし軍の說明に一々うなづいてゐたついで施療所に當てられてゐる中山病院に到り醫療施設の想像以上に完備してゐる實情に衷心より滿足の意を表し流說と事實とが如何に相違してゐるかを早速はつきりと本部に報告しますと言明、感激の裡に正午過ぎ歸還した



## 商況欄（六日後場）

●大連株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 三品 | 一五、一〇 | — |
| 東新 | 一四八、四〇 | — |
| 滿業 | 七八、五二 | — |
| 同新 | 六六、九〇 | — |
| 鐘紡 | 一三〇、八〇 | — |
| 滿織 | 五六、八〇 | — |
| 土木 | 二一、七〇 | — |
| 豆新 | — | — |
| 同新 | — | — |

●奉天株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一四八、八〇 | 一四八、一〇 |
| 東新 | 八二、〇〇 | — |
| 大業 | 六八、八〇 | 六八、八〇 |
| 滿新 | 六四、〇〇 | — |
| 同新 | — | — |
| 日產 | 一五、一〇 | — |
| 五品 | — | — |
| 滿鐵 | 五七、一〇 | — |
| 同新 | — | — |
| 鐘紡 | 三三、〇〇 | — |
| 電甲 | — | — |
| 日醫 | — | — |
| 新郵 | — | — |
| 電業 | — | — |
| 化學 | — | — |

### 新京取引市況

| 先物 | 寄付 | 出來高 |
|---|---|---|
| ●大豆 六月限 | 六、六八　六、七四 | 二九車 |
| 七月限 | 六、七七　六、八四 | 五車 |
| ●高粱 六月限 | — | — |
| 七月限 | — | — |
| 現物 大豆 | — | — |
| 高粱 | — | — |
| 小豆 | — | — |
| 米高粱 | — | — |
| 玉蜀黎 | — | — |

### 手形交換高（六日）

六〇枚　一、九五四九六、七一

### 鮮魚小賣相場（六月六日）

| 品名 | 最高 | 最安 |
|---|---|---|
| 活鯛 | 八五 | 五〇 |
| 氷鯛 | … | … |
| 中小鯛 | 七二 | 六〇 |
| チコ鯛 | … | … |
| 連子鯛 | … | … |
| チヌ鯛 | 二〇 | 二七 |
| アマ鯛 | 二八 | 二七 |
| イセエビ | … | … |
| 車エビ | … | … |
| 白サエビ | 五〇 | … |
| 小アジ | 三八 | 三八 |
| マグロ | … | … |
| ブリ | … | … |
| ヤズ | … | … |
| ヒラス | 四〇 | 三七 |
| マナカツヲ | 六五 | 二八 |
| マス | 三〇 | … |
| サワラ | 二七 | 二〇 |
| サゴシ | … | … |
| スズキ | 二八 | 一八 |
| セイゴ | … | … |
| ニベ | 二七 | … |
| アジ | … | … |
| サバ | 二二 | 二二 |
| 赤ムツ | … | … |
| アコウ | … | … |
| メバル | 一八 | … |
| アブラメ | 一四 | … |
| ボラ | … | … |
| スクチ | … | … |
| タコ | 四〇 | 三〇 |
| 飯蛸 | … | … |
| 紋甲イカ | 五〇 | 三四 |
| 甲イカ | 二五 | 二一 |
| 水イカ | 七五 | 七〇 |
| ヒラメ | 三〇 | 一〇 |
| カレイ | 一七 | 一三 |
| 干カレイ | … | … |
| グチ | … | … |
| イワシ | 三〇 | … |
| ホーボー | … | … |
| カナガシラ | 八 | … |
| コノシロ | 二七 | 七 |
| コチ | 二〇 | … |
| オコゼ | … | … |
| ハゲ | … | … |
| キス | 五五 | 三四 |
| ハゼ | … | … |
| サヨリ | 二〇 | … |
| アナゴ | 三〇 | 一八 |
| タイラ | 二四 | 二一 |
| 赤エイ | … | … |
| 白魚 | … | … |
| ウナギ | 一一〇 | 七〇 |
| 鮑 | 一一〇 | 六〇 |
| カキ | … | … |
| 貝柱 | … | … |
| 帆立貝 | … | … |
| 赤貝 | 二二 | 一五 |
| 蜆 | 一三 | 一一 |
| オバ | 三三 | 二八 |
| 黒生子 | … | … |
| カニ | 一五 | 一〇 |
| カマボコ | … | … |
| チクワ | … | … |
| （切り身相場）[illegible]木 | 一二〇 | 三〇 |
| スズキ | 五五 | 三五 |
| ヒラス | 七〇 | 五五 |
| サワラ | 四五 | 三五 |
| ニベ | 五五 | 四五 |
| ブリ | … | … |
| マス | … | … |
| ヒメ | 三五 | … |

## 治外法權撤廢後に於ける日本人の政治生活について

（一）

在滿日本人は民族協和國家建設の上に重要なる役割を有する。其の政治生活は國運の消長に關する。在滿日本人は他の在滿諸民族と同じく國政に與るべき責務を有つてゐる。それは同時に建國の大業に參劃することである。

（二）

在滿日本人の政治生活は日本に於ける政治生活と異つてゐる。我國は議會政治の國ではない。投票と選擧と政黨と多數決の國ではない擧國一致の實踐組織體たる協和會をもつところの國家である。人民の政治生活は協和會によつて而して協和會によつてのみ行はれる。民族、職業の如何を問はず軍官民すべてを包括する國家機構たる協和會の中に於て軍人も官吏も人民も同じ協和會員たる同志として兄弟として心の底を打あけ膝を交へて語り合ひ以て正しく、良き政を行ふのである。之卽ち獨創的王道政治である。而して獨創的王道政治の實行に付在滿日本人の有する役割は極めて重要である。

（三）

神佛と對立し己れを主張するとき神佛の利益は得られぬ。神佛の懷に入り神佛と一體となり初めて利益があり救がある。建國前滿洲の政權に對立し利權を主張した日本人は建國により利權への主張を捨てゝ滿洲國の懷に入り滿洲國の構成分子となつた。ここに日本人の發展があり使命がある。外に立つてゐた者が內に入つたのである。之卽ち民族協和であり治外法權撤廢は此の精神の現れであり、協和會は此の理想の具現である。故に在滿日本人は協和會の外に立つてはならぬ。進んで協和會の懷に入るべきである。實に協和會に入らずして在滿日本人の政治生活はあり得ぬと云ふも過言ではない。

（四）

在滿日本人の中には協和會の現狀に不滿を抱く者も多々あるであらう。もし現在の協和會に不滿あらば進んで協和會に入り其の不滿を除き協和會を充實すべきである。協和會は全人民を受入れんとして胸襟を開いて待つものである。協和會に不滿を抱き之を非難する人こそ實は協和會に關心をもつ人である。協和會はかかる人を最も喜んで會員として迎へるであらう。熱烈なる協和會員はかかる人の中より生れるからである。

（五）

協和會員の政治生活は斷えず生起する政治問題に關心をもち、之についての意見と判斷とを協和會の組織を通じて發表し、而して人民たる協和會員と官吏たる協和會員とが同志的立場に於て懇談し之を解決し之を實行することによりて全うせられる。故に分會を通じ縣、市、旗本部を通じ、省本部を通じ中央本部を通じ官民の懇談と解決とは絕えず行はれるのである。定時に開かれるものは聯合協議會である。縣、市、旗又は省又は全國の聯合協議會に當り協和會員は代表の推薦、議案の提出に力を致すと共に、代表に選ばれたる者は「同志の懇談による政治問題の協議と解決と實行」に努力しなければならぬ。

（六）

「御利益なきものに興味はもてぬ」と聯合協議會について或る日本人は言つた聯合協議會の議決の實行は法を以て規定されてゐないそれは同志たる官吏と人民の良心により實行される。卽ち道義的に實行されるのである。之を實行せしめるものは愛國の熱情であり、熱烈なる協和會精神の力である。決議にして實行されざるものあらば官民の同志は互に鼓舞激勵し、之を實行する樣導かねばならぬ。聯合協議會をして御利益あらしむるか否かは實に協和會員の熱情と努力との有無に依る。協和會員たる日本人は率先し聯合協議會惹いては協和會機構をして我國の理想的政治形態たらしめねばならぬ。これ在滿日本人の政治的使命である。

康德五年六月一日

滿洲帝國協和會中央本部

# 國民政府の募兵難暴露す
## 長期抗戰の崩壞必至

國土の尨大と壯丁の無盡藏こそ支那の對日長期抗戰を可能ならしめる二大要素だと蔣介石は誇稱してゐたが、皇軍果敢の進擊は國土の尨大さは最早や心頼みとならぬ事が實證されつゝあり、更に最近は無盡藏である筈の壯丁徴募が加速度的に困難を加へ抗戰繼續に致命的缺陷を齎らさんとしてゐることが暴露して來た

事變數年前より國民政府が企圖した國民皆兵主義の徴兵法は國家諸機構の近代的完成を俟つ事なく徒らに挑發した民族意識にのみ頼つた處にその脆弱性を藏してゐたが果然戰爭の繼續は

一、地方に對する中央の統制力薄弱化
一、兵役忌避壯丁の續出
一、地方將領の封建的軍閥への還元

等徴兵困難の情勢は日ましに募り蔣政權は之が對策に乏しい智脳を搾つて傷ない努力を續けてゐる

□

蔣介石が對日抗戰に最初に動員した兵力は二百餘萬（チャイナ・イヤー・ブック一九三八年版によれば二百二十七萬一千三百名）の現役軍であつたが時局の擴大、戰爭の繼續に伴ふ之が補充は次の順序で行はれた

第一　多年李宗仁、白崇禧の手によつて訓練薬成された廣西の民團軍の出動

第二　河南、安徽、湖南、湖北、江西、福建、廣東、四川及び陝西の九省に軍管區を設け夫々本年一月中に成立、大規模な徴兵に當つた軍管區司令は各省主席の兼任とし、從來の兵役管區司令部、國民軍事訓練委員會等は何れも新設機關内に併合され機構の單一强化を目指した

第三　江蘇、浙江、山東、甘肅、貴州の五省は雲南省と共に所謂戰區及び遠隔の地たる關係上、その軍管區の成立は特別の法令によつた第三のうちの貴州では住民が徴兵に反對して大紛擾を起し政府が手を引いて漸く鎭靜に歸したと謂はれ又江蘇、浙江山東の三省は殆ど全省戰火の巷と化し徴兵等は思ひもよらす結局蔣介石指揮の抗戰に出動した補充部隊は廣西の豫備軍及び第二の九省の壯丁と見てよい

□

そこで兵役逃避者の續出となり澳門、汕頭、福州の他我が軍占據前の厦門の諸港は出稼ぎの名の下に之が海外逃避を圖る壯丁で大混雜を起し之を阻止せんとする政府のパスポート發給停止と法の裏を行く密航ブローカーの活躍、更にその上前をはねんとする地方軍閥の貪婪の三ッ巴狂躁振りを發揮してゐる、五月廿日附の香港支那紙「華僑日報」紙上には

全國總動員抗敵戰開始後中央は特に適齢の壯丁の國外に出づるを制限し抗戰力量の增强に資してゐる、此の爲省政府警察局に於ては人民の出國護照を請求する者に對しては嚴密に審査を行ひつゝあるが近來出稼ぎを理由とする者の他國外に抗敵宣傳を行ふ爲め或は觸國の國外巡遊の爲め等と稱して護照を請求する者多きも何れも護照は發給されず嚴罰に處せられる

と言ふ警察局の布告が掲載されてゐる、然しながら抗戰の繼續は兵隊になる外他に生活の手段を持たない「不好人」のみの徴兵では足りなくなり從來兵役とは全く風馬牛の關係に在つた中産階級からも强制募兵を行はねばならなくなり、その爲二月二十八日には國民政府軍事委員會から出征軍人家族優待辦法が發布された、右によれば

出征軍人家族にして家庭赤貧にして生活を維持する事能はざる者は軍事委員會内の出征軍人家族優待委員會に對し金錢物品の扶助を要求するを得べく、同委員會は之を査明の後金錢或は物品の扶助を與ふ

のほか諸種の賦税、損款、勞役が免除されてゐる、このほか四月二十二日には教育部から抗敵傷亡將士女子就學特殊優待辦法なる通令が各省市に通達され抗敵傷亡兵士の女子は國立の各學校へ無審査免費で入學出來る事とされた、傳へられるところによれば支那側は事變勃發以來北支に於ては七十萬を動員して四十七萬上海南京戰では八十萬を動員して四十八萬、徐州戰では四十萬を動員して約二十萬といふ死傷を出したといはれ、之等損傷兵員の補充だけでも一通りでない事は容易に想像される、その結果國民政府は募兵の爲大童となつて以上の樣な平時の支那では凡そ夢想だにされないところの諸種の兵役關係法令を公布したのである、勿論之等の諸法律はどの程度迄實行されるものか頗る疑問である、或は初めから單に宣傳だけの爲公布されたものかも知れないが、斯うした諸法令を出さねばならなくなつた壯丁無盡藏の國の困窮ぶりこそ長期抗戰崩壞の前途を暗示するものと言はねばならない

# 伊使節中銀の交歡

## 田中總裁挨拶

伊太利經濟使節團中銀招待宴會に於ける中銀總裁の挨拶は左の通りである

閣下、紳士淑女

我友邦伊太利から重大なる使命を帶びられ遙々御來朝になりましたコンテイ特派大使閣下及使節團員諸士を今日茲に心から御歡迎申上ぐる機會を與へられました事は私並に私の代表する滿洲中央銀行の最も光榮とする所でありますつい先頃にはパウルッチ大使閣下を主班とする親善使節團員諸士を御迎へして貴國と日滿兩國間の融合結束を大に深めた次第でありますが更に今回は經濟界の權威を網羅せられる使節團員諸士を御迎へして一層密接なる經濟關係を結び得ます事は誠に欣快の至りに存ずるのであります。

貴伊太利國に於かれては光輝ある古き傳統の基礎の上に更に新興の力を加へられて現下混沌たる世界の情勢に對處せられ思想上、政治上自ら把持すること固く當に其の行くべき途を躍進し居らるゝことに就ては平素から多大の敬意を表し居る所であります。我滿洲帝國は建國日尚淺いのでありますが、日夜産業開發と通商貿易の發展に努めつゝ盟邦日本と共に東洋の平和を保いて世界の平和の爲め貢獻せんとするの崇高なる理想の下に官民一致邁進して居るのであります。貴國伊太利は此の當國の國是と立場とを良く諒解せられ列强に卒先して友好關係を結ばれたのであります。蓋し國家間の友好關係に於きましては精神的結合の基礎の上に更に經濟的にも聯繫を强固にすることが最も肝要でありまして斯くて兩國の關係は最も密接且永遠のものとなるのであります。

今貴國と當國との經濟關係を考へて見まするに有無相通じ相互の經濟發展に資する所相當大なるものある事と信じて居ります。既に今迄も種々取引が行はれ居るのでありますが、今後更に一層緊密なる具體的關係を促進すべき次第でありまして今回御來朝を機會として親しく膝をつき合はせて胸襟を開きたいと存じます。御覽の通り當國は一望千里肥沃の平野が多いのでありまして大豆其他各種農産物及其の加工品の供給は豐富でありますから此方面からも既に輸出品目の中に增加しつゝあるのでありますが、何分建國日尚淺き當國としては各種開發資材の輸入も亦必要とするのであります。何うか充分當國の實情を見て頂き忌憚なき御意見なり御希望を伺ひ度いと存じます。尚此の場所は我銀行の倶樂部でありまして言はば家族的の親しみを以つてお迎へいたし度い次第でありますから何うぞ緩つくり御寛ぎの程を願ひます。

尚本夕は令夫人方の御出席を得まして錦上花を添へられたのは大に光榮とする所であります。

茲に總理大臣閣下、政府代表の各官並に當國經濟金融代表の諸士と共に團長閣下、及團員諸士の爲め杯を擧げて御健康を祝し度いと存じます。

## コ團長の答辭

コンテイ團長の答辭は左の如くである

閣下紳士淑女

本夕は滿洲中央銀行總裁閣下の御鄭重なる御招待に與りまして滿洲國經濟金融界の福要の地位に在らせるゝ方々と會談の機會を與へられました事に對し厚く御禮申上ます、尚只今總裁閣下から給はりました御懇篤の歡迎の御言葉に對し本使節團全員に代りまして私から深く御禮申上ます總裁閣下の御仰せの通り兩國間の密接且永遠の結束融合は兩國間の經濟的關係の緊密化を最も肝要とするものである事は全く同感の次第であります我伊太利政府が滿伊間經濟的協調の可能性及其實現方法考究の目的を以て此度私を團長とする本使節團を日滿兩國に派遣せられましたのは全く只今御仰せの通の主意に外ならぬのであります、私共は滿洲國經濟機構が其根本に於て我伊太利の夫れと大に有無相通ずる所があり兩國交易に依て双方に利益を齎らす餘地が充分有るものと信じます、貴國の一望千里の沃野及び地底無盡の寶庫の産物は我が伊太利に取りましては重要輸入品となる可能性を持つて居ます他方我國は貴國の經濟國策線上の農工業の開發に必要な工業製品及資材を大量に供給し得る地位にあります、夫れ故我々の滿洲國訪問は實に有益且效果的のものたり得るのであります即ち貴國生産能力と同時に需要方面を精密に認識するの機會を得られ又政府當事者間に締結せられました一般的協定の範圍内に於きまして今後兩國間に一層密接な貿易關係の樹立を容易ならしむる爲の緒口を得た事であります私は此度の我々の使命が兩國民双方の誠意と諒解の下に必ずや期せられた結果に到達すべき事を信ずるものであります、私は我々の此目的遂行の爲め滿伊兩國民の一致協力を確信するものでありまして茲に滿宮の皆樣と共に杯を擧げ御列席の各官各位の御健康を祝し併せて滿、日、伊三國間の現在及將來に於ける不變の友情を祝福致し度いと思ひます

# チエコの鑛産資源

中歐政局話題の中心チエコースロヴアキアは資源豐富な國である

こゝではチエコの豐富な資源の中時節柄軍事經濟的にも重視せらるゝ鑛物資源について解説しやう

チエコスロヴアキアは舊オーストリア・ハンガリーからその工業資源の八〇パーセントを承繼したのであるが、その中にはボヘミアの鉛、銀、鐵、褐炭、ラヂウム鑛、スロヴアキアの油田、シレヂアの炭坑等も含まれてゐる

## 鐵鑛業

鐵礦の採掘は同國重要工業の一つであつてボヘミアでは又チイチニ及びベロウン附近で採掘されてゐる、而してボヘミアの鐵鑛埋藏量は二千五百萬トンと見積られ、これはプラハの鐵工業會社によつて所有されて居り、鑛石の鐵含有量は三五パーセントと云はれてゐる、一方スロヴアキアの鐵鑛埋藏量は黄鐵鑛で八百萬トンと推定されてゐる、なほチエコスロヴアキア全體としては溶鑛爐數二十一基で、各溶鑛爐の日産能力は平均各々につき三百トンである

マンガン鑛はスロヴアキアのヴイトコヴイチエ鐵鋼所によつて所有され、鑛石のマンガン含有量は平均二〇%であり、この外ボヘミアにもプラーグ鐵鋼會社所有にかゝるマンガン鑛山がある

ブラークの西南部にはチエコ・スロヴアキアで最も有力な鉛及銀鑛山たるピブラム鑛山があり、數基の爐を有してゐる、同鑛山の年産能力は精製鉛につき四千トンで同鑛山は國有であり全國の鉛及び銀産額の四分三を獨占してゐる

銅の採掘については一九三五年以前には廢鑛狀態にあつたが、一九三六年にクロムバチの羅銅山の採掘が再開され年産四千トンの能力を有する電氣爐が建設されてゐる、銅鑛の含有率は平均二・五%である

アンチモニーについてはスロヴアキアのキュクマ鑛山及びピブラム鑛山があげられ、國内の需要を十分充たしてゐる、鑛石の精錬はヴアイスユーヴアで行はれ、キュクマ鑛山及びヴアイスユーヴア精錬所はバンスカ・ビイストリカのアンチモニー採鑛精錬會社の所有にかゝる

## ラヂユームの特産

ラヂユームについては世界的に有名である一九一四年迄は全世界に供給されるラヂユームはボヘミアのヨハヒムシユタール諸鑛山から産出されてゐた、中央スロヴアキアの南部にはマグネサイトを多量に埋藏し、その數量は三千萬トンと見積られてゐる尤もチエコ・スロヴアキアはニツケル、クローム、錫等を産出せず、これらは輸入に仰いでゐる

又亞鉛、鉛、銅等も國内の供給では不足し輸入してゐる

×

以上要するに軍事經濟的見地から見るとチエコ・スロヴアキアは極めて大きな財産であり殊にドイツにとつては然りである、世界の三大軍需工業會社の一つであるスコダ工場がチエコスロヴアキアにある一事によつてもこの間の事情を肯くことが出來よう

# 讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

## 愉快なひととき

（寒山頼良）

僕は去る五月二十六日夜十一時哈爾濱旅行から歸京する學生を迎へる爲に、出かけて行つた者である。そして、何かの行き違ひから先發してゐた出迎の學生の代表が、不要の入場券を數十枚買つてしまつてゐた。でやむを得ず、出札口の娘さんに戻して貰へるかどうかを伺を立てゝみた。彼女は暫時考へてから快諾して與れた。で僕は無造作に集めて、必要數だけ拔いて殘りを持つて行つた。たて込むお客さんを前にして劍突を喰いながらそれを整理して行く娘さんの手をフトみれば、利腕の指先を腫らしてゐた。僕は一瞬ハッとして默つて立つてゐた。些かたどたどしい手つきで番號を揃えながら、毒さうな言葉と物腰を返して來た娘さんを前にして僕は自身の粗雜な神經を恥じた。率直に言へば、僕は停車場に出かける度に、男子の係員諸君のキビキビした親切な態度に、好感と頼母しさを感じ、小娘たちの亂暴さと小生意氣に顔る業をにやしてゐたものである。それだけに僕は珍しく泌々とした人間の心を感じずにはゐられなかつた。僕は歸つてから學生と共に此の話を語りあつた何でもない所に表現されてゐた當夜の娘さんの心は、すでに民族の境を越えて溫く流れてゐる。

當夜の指を腫らしてゐた娘さんよ、あなたの女性としてのさゝやかな行爲は、恐らくあなたが夢にも考へてない程大きく人間の心に響いてゐます僕は、あなたの心構に深く頭を下げる者です。そして、年若なあなたが、そのまゝの心を持つて、世に處しておいでになる事を切に祈ります。

# 關東學生陸上 第二日成績

【東京國通】第二十回關東學生陸上對抗選手權大會第二日は五日午前九時四十五分から神宮外苑競技場に於て擧行、一部決勝成績左の如し

△中障碍 一、岡村文仁（慶應）五五秒四 二、小田洋氷（文理大）、三、川村拿（文理大）
得點 文理 一一 慶應 七 早稻田 三

△走高跳 一、金原勇（文理大）一米九〇 二、毛本忠雄（立大）三、田中弘（早稻田）
得點 早稻田 六・五 文理 六 立大 五 慶應 三 帝大 〇・五

△鐵槌投 一、齋藤嘉通（文理）四一米三六 二、鍛戸（日大）、三、佐伯（早大）
得點 文理 九 早大 五 日大 五

△八百米 一、石田正己（日大）二分二秒八 二、中西（日大）、三、勝赤（文理）
得點 日大 一一 文理 四 早大 三 中央 二 專修 一

△三段跳 一、井上増吉（日大）一四米七五（大會新記錄）二、田島（文理）、三、田中（早大）
得點 文理 八 日大 六 早大 四 法政 三

△二百米 一、矢澤正雄（專修）二二秒八 二、湯淺（慶應）、三、向井（文理）
得點 慶應 八 專修 六 文理 四 早大 三

△槍投 一、植野登（早大）六一米五二 二、朝倉（文理）、三、鈴木（早大）
得點 早大 一〇 文理 七 日大 四

△高障碍 一、川村朗（文理）一五秒四 二、金原（文理）、三、岡村（慶應）
得點 文理 一一 早大 四 慶應 四 帝大 二

△四百米 一、森町三之助（早大）五〇秒六 二、佐藤（日大）、三、涌澤（早大）
得點 早大 一〇 日大 七 文理 三 中央 一

△一萬米 一、山下勝（專修）三三分四一秒八 二、鈴木（日大）、三、郷勝（日大）
得點 日大 一二 專修 六

△千六百米繼走 一、早大（池田、關田、王、森町）三分二九秒二 二、慶應、三、日大
得點 早大 六 慶應 五 日大 四 文理 三 立教 二 中央 一

總得點 一、文理大 一〇四點四分ノ一 二、日大 八四點四分ノ一 三、早大 七八點 四、慶應 五一點 五、專修 三〇點 六、中央 一七點 七、帝大 一二分ノ一 八、立教 七點 九、法政 六點

斯くて文理大は大勝し大正十二年高師時代優勝して以來十五年振りで覇權を握つた、なほこの日中障碍に岡村が五五秒四の大會新記錄を作り又二着の小田は五五秒五で大會タイ記錄を作つた

# 家庭

## グラスに咲く白い花 ビールあれば夏愉し
## 自稱"通"達の必須常識

一口にビールといつても種々さまざまです、外國製と國産はもちろん、國産でも工場が違へば味も變り、ビール黨と自任する人達でも案外飲み方を知らないのです。夏の常識としてのビール談をお知らせします。

ビールの原料は御承知の通り大麥です。普通のものより皮がうすく、粒の大きなゴールデン種、またはシバリー種で主として北海道、栃木、埼玉、千葉、茨城、神奈川、京都、山口など諸地方のものです。

=苦味= と香氣をつけるホップはドイツとチエッコが本場で、わが國では北海道、長野などに試作され、最近は滿洲國でも栽培されてゐます。外國では小麥、玉蜀黍、砂糖等を加へますが、わが國では二、三割の米を加へます。まづ麥を水につけてもやし(麥芽)を作り十四度から二十度位で八日ほど經つたのを乾燥、粉碎し糊化させるとドロドロした麥芽糖になります。これに酵母を加へて、醗酵させ、三ケ月位たつとアルコールと、炭酸ガスがほどよく混和してビールができます。

=これ= が生ビールで罐詰にすると約一週間位は味も變りませんが、長くおくとまだ生きて殘つてゐる酵母が活動を始めて濁つてきますから壜詰としたものを六十度から六十五度の溫湯中で約半時間ほど湯通しして殺菌します。これがラーガービール(壜詰)で水の性質や材料の加減で工場ごとに味が變ります、よく生ビールがほんたうの、ビールだといはれますがビール通は良質のラーガーを好み、生ビールは甘味があつて、苦味が少ないといひます。

=特に= 製造後數日經つた生ビールはだめ、生の本格的な味は製造直後だそうです。黒ビールは濃度が強く、カルミラが多く多向き、スタウトは英國式ビールで、黒ビールより一層濃く、アルコール分エキ分ともに強い濃厚ビールです、ビールのアルコール分は國によつて違ひ諸外國は平均三パーセント、國産ビールは四パーセントです(日本酒は十五パーセント)ラーガービールはあまり冷しすぎない方がよく井戸水(攝氏十度から十二度)で冷やすのが理想的です、コップの中に氷を入れたりするのはビールが薄くなるばかりで、味もだめです

=また= コップ半分位殘つてゐるのにつぎたすのはビール飲みの作法でなく味も惡くなります 御家庭ではお客樣の飲み殘したビールを捨てないで、糠味噌に少量入れると漬物がおいしくなります、又食器特にガラス類を洗ふと泡のため石鹸以上の効果があります。

## 梅雨期の醫學 "リユウマチス" 絕對安靜が何よりの藥

これからうつたうしい梅雨時になりますが、この頃からリユウマチスも出て參ります、元來リユウマチスの病原は何であるか、まだ醫學上の謎です。たゞリユウマチスに伴ひ易い心臟、腎臟等の弱るのは一種の

**毒素** がそとに出る時に刺戟して併發するものらしいから、きつと黴菌に違ひないとの見當がついてゐるだけです。病原が不明だから從つてその治療もたいへんに永びくのが普通で、早くて二月位はかゝる樣です、急に冷却したり、雨にうたれたりして不攝生をするのが罹る素因です。リユウマチスに急性と慢性とがある、急性の容体はカラダの節々に痛みをおぼえ赤くはれます。そして

**發熱** する。一種の傳染性ではないかともいはれてゐます。手足指の先等身體の關節に現はれるのが普通の狀態ですが、例外として、足なら足と一局部にあらはれるのがあります。淋毒性のものは大體膝頭にあらはれて來るのが普通の樣です次に慢性のものは、初めから慢性としてあらはれるもの及び急性のものが、すつかり全治しない結果、いつの間にか慢性となるのと二通りあります、症狀はたゞ急性が徐々に來るといふだけでよく世間の人が輕視し閑却し勝ちのもので、飛んでもない片輪や

**跛足** になるのはこのためです、急性リユウマチスにかゝつたら何をおいても、絕對安靜です。安靜にするといふ事それだけで、藥はなくとも病を半減しただけの効果があります。寢てゐて動かないことが肝心です。局部に溫濕布をなし施藥としてビサソール等を用ふるのもよろしい。リウマチスに罹るとすぐ溫泉に出かけたり電氣マッサージを行つたりする人がありますが、安靜の時期には病氣を益々重くするばかりで却て害があります。治り際になつたら溫泉よし、マッサージよし入浴よしですがこの點をはき違へると大變な事になります。絕對安靜だと申しましても、治り際になれば、少しづゝ關節に運動を與へないと

**局部** がこはばつて肉がかたまり、曲つたまゝ動かなくなり、生れもつかね片輪となるものですこの頃の雨時に、むやみに濡れて急激に冷却したりすることは、なるべくさけること、ぬれたらすぐ乾いたものと取りかへる必要があるわけです

## 主婦之友懸賞募集當選歌 "婦人愛國の歌" 作曲は"愛國行進曲"の瀨戸口氏

さきに、主婦之友社が、賞金一千四百圓を懸けて募集した「婦人愛國の歌」は頗る時宜を得た企畫として各方面から注目され、全國的反響の中にその應募總數も實に二萬幾千通を數へた由であるが、その後、同社編輯局及び菊池寛、吉屋信子、西條八十、松島慶三、瀨戸口藤吉等の各選者諸氏によつて愼重審査中のところ、今回愈々入選歌詞が決定發表された。

記錄的多數篇の中から嚴選された作品だけに、一等及び二等(二篇)の出來ばえは素晴しいもので、今後永久的に全日本婦人が、家庭で、學校で、工場で、集會で、そしてまた出征勇士の送迎の際等に唱和するのにふさはしい名歌である。しかも偶然にも、これらの入選作が三篇ながら、いづれも婦人の筆に成つたものであると聞いては、一段と意義深く思はれる。

一等當選者は、群馬縣高崎市の隣保館幼兒園に保姆として勤務中の上條操さん(二八)、二等當選の二名は奇しくも同じ吳市在住でしかも揃ひも揃つて同市の海軍工廠勤務の御主人を持たれる仁科春子さん(二二)と小林よし子さん(二四)とである。

なほ、本歌は、コロムビアレコード專屬の人氣歌手松原操及び二葉あき子兩孃の美聲で吹込まれ、來る五月十八日、全國一齊發賣の豫定であるが、待望久しかつた歌曲である上に、作曲者は「軍艦マーチ」や「愛國行進曲」の名作曲家として令名嘖々たる瀨戸口藤吉氏(B面二等當選歌詞の作曲は(露營の歌)の古關裕而氏)であるから、必ずや全國的大流行を見るであらうと期待されてゐる。

△一等 上條 操作

一
皇御國の日の本に
女と生れおひ立ちし
乙女は妻はまた母は
みな一すぢに丈夫の
銃後を守り花と咲く

二
一人の吾子を大君に
捧げまつれどかりそめの
生命は何か永久に
輝く名こそ誇ぞと
老いたる母は泣かざりき

三
あゝ一億の同胞が
義憤の戰選ばれて
背の君起ちぬ我もまた
御國の妻の行く道は
強く雄々しき明日の空

四
千社詣でのうら若き
乙女の胸の赤き血は
燃えて火となる朝ぼらけ
雲に谺の拍手に
いざや奏でん愛國譜

五
銃とり向ふ丈夫の
その艱難もさりながら
千針に籠めしくれなゐは
女が胸の祖國愛
あゝ君國に響あれ

## いたずら園藝 じやが芋の蔓に トマトを成らす これが本當の一石二鳥

初夏の園藝遊戲ですが、トマトの莖とじやが芋の莖を接いで地上では眞赤なトマトがみのり、土の下ではじやがいもをゴロゴロさせるといふ一擧兩得の面白い仕事です。

(ま)づじやがいもの植え方ですがいま種芋を植え込みますと十日ぐらゐで芽を出します、種芋は八百屋から買つたもので結構ですが買ふ時腐り氣のないのを選びます、いま一つから大抵芽が五、六本は出ますから、出たばかりの小さいうちに中で一番元氣のよいのを一本か二本殘して他は全部切り取ります、一方トマトは今時分に蒔くと四、五日で發芽してぐんぐんのびますからじやがいもより四、五日後れて蒔いて十分です。

(さ)てトマトとじやがいもが十五センチくらゐ伸びたころ、トマトを鉢のまゝ、じやが芋のそばへ持つて來て兩方の莖と莖と合ふ部分を三センチばかりピッタリと合せます、そして直ぐ柔い藁でゆるく結びつけます、じやが芋は接合せたところから上を切り捨てます、これで出來たわけですが、雨や風のために接合せがはなれることがありますから、細い竹を立てゝ支くにします、かうしておくとじやが芋が吸ひ上げる養分をトマトへ送りますから一週間ほど經つと兩方が密着して、トマトはどんどんのびはじめます、やがて花が咲き實を結びます。

(今)ごろやるには種蒔きからでなく、農家が畑に植えてあるじやが芋一株そつくり土をつけて持つて來て、トマトを接がうとする場所へ植え込みます、これは十日くらゐで完全に根づきますから十日目ごろ、中で一番元氣のよいのを一本か二本だけにして他は全部切りとります、またトマトも同樣、種蒔きでなく苗を買つて鉢に植え込みます、これも十日ぐらゐで完全に根づきますから、よく根づいたところを見はからつて、前のやうな方法で接ぎ合せます、素人がやるにはこの方が安全です。

## 梅雨期のお洗濯は 經濟・合理的に
◇…何しろ晴間が大變…◇ ◇……少ないのですから……◇

▼…梅雨のはれ間は極めて短い、短い梅雨のはれ間の經濟的な洗濯の仕方について、お話申上げませう。

▼…子供のエプロンや、大人の前掛けまたは敷布といつたやうな白つぽい木綿物(人絹も入る)は、始めソーダ液に三十分位ひたしておきますが時に汚れ目の甚だしい部分だけを

…石鹸… でよくもんで頂きます それから少し濃い目のノリをつけて干し、全體に霧吹きして二、三十分たゝんでおいて後、アイロンをかけますと、大へん簡單で經濟的な洗濯が出來ます、但し麻ものやハンカチ類は一般にノリをつけないがいゝやうです、若しつけるやうな場合には、薄くして欲しいものです。

▼…こゝでソーダ液の分量を申上げますと、二升の水に五匁のソーダ(茶さじ五杯位)を溶解させるのです、石鹸は何でも構ひませんが、ノリは白地のものには生フノリが適してゐます、コンスターチを用ひられる時には、茶さじ五杯位を水一升五合位に薄めて使用して下さい、かうして尚

…汚れ… の落ちない時には、さらし粉をかけます、さらし粉は茶さじ三杯位を五合位の水にドロドロに溶かし、手拭で濾します、そしてその中に少量の軍曹と茶さじ一杯の醋酸か食酢を一寸混じて二十分か卅分つけておけば、相當の汚點も完全にとれます。

▼…木綿物の單衣のうち汚れの大きいのは、ソーダ五杯位を水二升に溶してつけておきます、特に汚れた部分は石鹸で洗ひ、干す時にノリをつけて頂きます、木綿の薄物は、粉石鹸を二杯、ソーダ三杯を一升の水に溶かして、その中でよく洗ふのですが

…薄物… は粉石鹸を入れないと色のはげる惧れがあります、クロール石灰は、漂白劑として仲々優秀ですが、少々臭味がある爲にあまり用ひられません、しかし茶さじ半分位の寫眞の定着液を、一升五合の水に溶かしますと、臭味もとれますから一等合理的に洗濯が出來る譯です。

## 連載漫畫 傘屋のやんちゃん 西ひさし

コクボウヒカウキ ウリダシ
コレく ミセガコハレル シヅカニシナ
モウ コレダケデ ウレヤシタヨ
ズイブン ウレマシタネ コレヲ
コクバウケンキン ニシマセウ
ナナアル ホド オソレイツタ
ヤン吉ハ コザウニシトクノハ オシイモノダ
ハヤク モツテキマセウ コクボウハ コレカラデス

## 健康相談 主人の古い淋疾 根治、姙娠の見込みなきか

(問) 三十八歳の人妻で御座います。主人は十年前淋病に罹り花柳科の治療を受けて其時は治りましたが毎年春になると必ず再發致します。再發の場合は種々手當を致しますが如何しても根本的に治りません、非常に困つて居りますどうしたら根本的に治ることが出來ますか、尚私も帶下がありますそれは淋毒傳染のためでは御座いませんでせうか又姙娠したことが御座いません、これも主人の淋毒が因して居るのではありませんでせうか、御伺ひします。(春子)

(答) 淋病は男女の如何を問はず初感染當時徹底的に治癒しなければ悔を千載に殘す事が非常に多いのです。御主人の淋病は初感染當時治つた樣に云はれますが其後每春再發する所をみると感染當時決して完全に治癒して居らず慢性に移行した證據です。最早淋病膏肓に入るとも云ふべきで現在に至つて完全に治癒せしめる事は仲々困難の事と思はれます。今一度花柳科專門醫に診察してもらつて病後を詳細にお尋ねしなさい淋病は男女の性を問はず初感染當時早期に治療すれば治癒も差して困難な事ではありません、患者自身ではよく自覺症狀發熱疼痛膿汁分泌等の消失で既に淋病は完全に治癒したものと思ひ醫師の忠告も聞かず勝手に治療を止めたがります、所が淋病は慢性に移行すれば以上の自覺症狀は自然に消失するものですから患者自身は自覺症狀消失のため治癒せるものとのみ思つて居る間に慢性となり淋菌は益々體内の深部に喰入つて行きます此の樣になりますと淋病の治癒は非常に困難となり丁度御主人の樣に屢々再發します、從つて淋病は假令自覺症狀は消失して醫師が治癒の太鼓判を押す迄は治療すべきです。なほ貴女も十中の八、九は御主人の淋病か感染せるものと思はれます帶下の多いのもその性でせう更に貴女の不姙の原因の一半は恐らく淋毒性子宮内膜炎乃至淋毒性附屬器炎の結果だらうと思はれますが更に婦人科醫の診察を必要とします。(回答者中央通保健所泰婦人科部長醫學博士成松淸品)

## ラヂオ けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局〕 六月七日 火曜日

【朝】
六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇中等滿洲語講座(大連)
七、一五朝の音樂 秩父固太郎(大連)
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(大連) 子供の言ひ分 滿鐵參與 上村哲彌
一〇、二五料理獻立
一〇、三五家庭メモ
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)
一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)

【晝】
一一、五九時報(東京)
〇、〇一晝の演藝(レコード)
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、五〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京)
四、〇〇氣象通報・ニュース(新京)
四、四〇經濟市況(大連・新京)
引續き 新京野球聯盟リーグ戰實況(新京西公園野球場より中繼)新京倶樂部=電々(決勝戰)
五、二〇ニュース(鮮語) =野球を中斷す= 演藝(鮮語) =野球なき場合放送=
六、〇〇子供の時間(新京) 合唱と獨唱 JOAK唱歌隊

【夜】
一、合唱 夜は明けたり 指揮 吉原規外
六、二〇コドモの新聞(東京) 鬪屋五十二
六、二五趣味講演(奉天) 機關車の話 鐵道總局運轉課長 園山一房
七、〇〇ニュース(東京) ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇國民歌謠(東京) 新鐵道唱歌 一、東北本線(上野=仙台間) 土井晚翠作詞 杉山長谷夫作曲 二、信越線(高崎=直江間) 相馬御風作詞 杉山長谷夫作曲 合唱 鐵道省混聲合唱團 伴奏 東京放送管絃樂團
七、四〇講演(天津) 微山湖の湖沼について 陸軍步兵中佐 天本良三
八、〇〇管絃樂(東京) 日本放送交響樂團 指揮 小船幸次郎 一、フーガ的展開樣式を持てる序曲 小船幸次郎作曲 二、同 江文也作曲 三、同 市川都志春作曲
八、三〇河鹿を聽く(大阪) =六甲山麓武庫川畔より中繼= (仙台)=仙台廣瀬川より中繼=
▲右放送不能の場合は左記を放送 後八、三〇落語(大阪) 柱 春團治
八、三〇浪花節二夜「第一夜」(濱松) 出世高虎 梅中軒鶯童
九、二九時報・ニュース・ニュース解說(東京) 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)

## 東京無線 ラヂオの御用は 電(3)四〇二〇・五三八九番

## 新刊 キング(七月特大號)

◇七二六頁の大册キングの七月號の豪華さは驚嘆に値する時に此號にはレポ記事中間記事に大物の多いのが眼につく。

◇まづ同盟通信社の川崎正雄君のレポ「徐州會戰詳記」には新聞や映畫のニュース以外此記事でなければの明細話が出てゐて、一般國民にはあの曠古の大會戰を知るに、最も優れた記事であることを思はせる

◇呼物の「人氣花形身上ばなし」には三角寛と天中軒雲月が出たどちらも當面の花形中でも特殊のファンを持つ人だけに、讀む人を充分身の入ることであらう。

◇「市村羽左衛門傳」「玉錦雙葉山はどの位收入があるか」「北支五省の產業と資源」「時事問題早わかり」何れも時節柄どの一つも見逃せない「世界の神秘日本刀の話」のコクも捨て難い

◇本號の五大計畫として「人間學出世繪ばなし」「皇軍將士に寄す」三十八名家「特選笑話御披露」「評判落語競演會」と並べたところは大衆雜誌として面白く殘る一つの「讀切小說十大傑作」はこの雜誌らし、目錄を示して遺憾がない。

# 學藝

## 金魚と少女 (六)

東 桂造

少女の兄がリンクに出たのは陽がやつと西に落ちさうになる頃だつた。空に眞白い綿を千切つて浮かばした樣な雲が浮いて居る。

一回戰から双方共激しく打ち合つた。

二人の姿がもつれる樣にリンクの上でからみ合つて居る健治の目にも互角の試合と思はれた。健治には此の試合にこそはどんな事があらうと少女の兄に優勝させたかつた。

「兄さんは練習をずつとやつて居ましたか?」

「いゝえ、半月程前からですずつと前やつたきり永らくやつて居りませんでした」

練習期間の永いだけ犀には有利だ。

二回戰三回戰と回の進むに從つて目立つて少女の兄には疲勞の色が表はれて來て居る然し時々打ち込む左手は鋭く犀の顎に命中する。がむしやらの犀と冷靜に打つ二人の對照は見て居ても興味深かつた。

健治は犀に兄が打たれる度に小さな胸を痛めて居る少女に「大丈夫ですよ」と言ひ聞かせ座席を乘り越えリンクに近付きロップの傍から聲援した。白熱したリンクへ大きな聲で

「近付いたら損だ、犀に離れて狙ひ打て!」と激しく應援して居た。

少女の兄は冷く顔を青くして居るのに犀は顏を眞赤にして怒つた眼で爛々とにらみつけて居る。

「犀の體は重いから遠くから狙ひ打て!」

健治は何遍も繰返して言つた。

少女の兄も健治の聲援に氣……介添人と一緒に健治は「頑張つて下さい」と水を浴びた樣に汗だらけの少女の兄に言つた。

鐘。これに勝つたら優勝だ。頑張れ!場内の人々はリンクの二人に血走つた眼を据ゑて居た。

次の回で立上るや犀は猛り狂つた樣に體をぶつけて行つた。

それを巧みにかはして絶えず相手と間隔を置いて打ち出す打撃は見て居る健治にも心持よかつた。

仲々倒れなかつたかはりに崩れるのも脆かつた、二分位で顎に延びて來たグローブに捕まりかゝる樣な恰好で犀は倒れた。

「よしッ!」

健治は審判のカウントするのものろい樣な感じがした。六七八九十と審判が犀のアウトを宣告すると健治は座席に走り歸り少女に「勝つたね」と目を輝かして言つた。

陽が西に落ちた頃公園の中の小路を三人で歩いて居た。

少女の兄は「よかつたですよ、僕は實際嬉しくて堪りません、犀と云ふ人とやつた時はもう前日の疲れで倒れさうでした、矢張り練習不足だつたのですね」

そして急に聲を落してしんみりと「本當の事を言ふと僕はあの懸賞金が欲しかつたのです、母が永らく入院して居るし僕一人の會社で貰ふ給金だけでは到底追ひ付かないので妹にも苦勞許りかけて居るのです」

健治と少女と兄三人は丸で永年の友達の樣に打ち解けて居た。そして三人揃つて病院に訪れる途中「母には拳鬪の事は内緒ですからだまつてゝ下さいね」と健治に言つた。

「ねえ兄さん、花買つて行きませう」少女のやさしい心で美しい花束を持つて病院を訪れた三人を待つて居たのは母の重態であつた。

## 甲斐美和子を聞いて (上)

城 鈇二

久し振りに本格的なピアノを聞いて胸がすつとした。これは私の感想許りでなく、相當の音樂ファン乃至レコード・ファンも左樣云つてゐる。

新京へ着くとすぐヤマトホテルで開かれた座談會に出席し二時間許り話し合ひ、二日の午後の學生演奏會を聞き、樂屋で三十分許り話し、又夜の演奏を聞いた。その間音樂家としての否ピアニストとしての、もつと正確には藝術家としての彼女を相當に見ることを努めたのだがはじめて見た譯でないが、最初リサイタルのプロの表紙を見たとき、「隨分きつい顏だなあ」と感じた。同時に女流演奏家として世界的に賣出してゐる、原智惠子、諏訪根自子などのそれが腦裏をかすめた。藝術家の顏と云ふものはどこか鋭い所があるものだ。原智惠子にしても諏訪根自子にしても、隨分きついといふか寧ろしつかりしたと云ふのだらう顏をしてゐる。全體からさう云ふものを感じさせるのだ。勿論如何に天賦の才能があつても、あの程度までに成るには相當以上の見えざる努力が拂はれて居るしいろ〳〵な犧牲も拂はれてゐるのだ。年以上しつかりしてゐたり良い意味でませてゐるのは寧ろ當然である。別の面から云へば夫々の藝術を通して人生の眞を相當摑んではゐるのだが。しかし甲斐美和子の場合、座談會で會つて見て、その最初の印象が、おつとりしたもので包まれてゐることを感じた。話し振りにも態度にもそれが表れてゐた。此の中には世界を股にかけて歩いた人間の落着きもあるだらうが、人氣商賣の六ケ敷さもあるのであらう。しかしその態度中には勿論あれだけの演奏をやつてのける、不敵の力強いものがあるのは見逃せない、その落着きの中には、ものを摑んでゐる人間の自信と云ふか雄信と云ふかそんなものがあり〳〵と伺へるが。そのがつちりした感じと不敵の自信をおつとりしたもので包み得てる甲斐さんが、千種萬別といふか、幾多の異つた情緒を持つ幾人かの作家の曲をどんなに彈くだらう。こんな座談會での甲斐美和子の印象を演奏會にまで持つて行つた。

座談會でショパンの話がいろ〳〵出た。

どう云ふ風にショパンがお好きですかと聞くと「ショパンは相當のピアニストだつたらしいと云ふことを感じます ショパン程ピアノと云ふ樂器を愛してその奥底まで知り拔いてる人は居ないと思ひます實によくピアノを生かして居ると思ひます、何かしみじみとした生かし方でこれはショパン以外にはないと思ひます」と仲々鋭い正論である。如何にもピアニストの口から出さうな言葉である。

も一つこれはどうかと思つたが、思ひ切つて聞いて見た「ショパンの次に誰が御好きですか」と。誰が好きだと言ひ切ることは、その演奏家の傾向の一面をはつきり宣言することになるので、余り眞正面には聞けないのだが、速座に「シューマン」と甲斐孃、成程と思つた。ショパンとシューマン、あり相なことだ。どちらも非常にピアニスティックなんだ。この人も仲々立派な演奏家だと思はせられて又浪漫的なものが好きらしい近代音樂の型の人でもない。彼女の適當した言葉であらう。ピアニスティックこれが一番の音樂思想の總てがピアニスティックである。

## 孝子廟由來記 (一)

神戸 悌

まだ九月も初旬だと云ふのに、多の憂愁を含んだ大陸の秋風が、高粱や大豆畠の上を絶えず何れからともなく飄々と吹いては流れて行つた。そしてさうした風の流れの瞬間絶えるのを待つてでもゐたかのやうに蟋蟀の聲が天と地との秋を抽象して、小さく唄つてゐた。一日を大地に塗れて暮す農夫のつゝましやかな姿も今日は妙に見えず、唯蒼茫たる秋の夕暮れの感じのみがその邊一杯に深くたゞよつてゐるだけであつた。さうした畠の間の赤土の小道を、長春城の西南へ向つて道士姿の王夢憬は遠旅の最後にやつと元氣づいた足どりで急いでゐた。

清時代も末期の宣統二年九月八日のことだつた。

やがて彼は疲勞のたゞよつた、然しその瞳の何處かに希望らしい光りの仄かに見える視線で曠大な平野にそれは余りに心細くぽつんと靜まつてゐる土饅頭の墓を受止めた。四、五本の楡の木にとり卷かれたその墓は、この邊には全く平凡な寂しいたゞずまひをしてゐた。然しその前へそんだ王の目には久方振りで戀人にでも際會したやうななつかしい感動が一杯に溢れてゐた。そして彼は生きた人間へでも對するかのやうな口調で

「母上只今歸つて參りました」と云つてみるのであつた。墓は何處の墓でもがさうであるやうに、彼の言葉を唯むなしく反響させるだけで啞默つてゐた。が、しかし彼の心には母を背景としての過去の思出が湧然と起つて來て彼を追懷的な感傷で一杯にさせるのだつた。現在の彼の心は四ケ年の千山無量觀に於ける敬虔な老子の道への修業も何の價値もないやうな世俗的な或は人間的と云つてもいゝさう云つた感動で一杯であつた。老子の所謂宇宙の本源である「道」と云ふことに就て龍門派の一道士として四年も考へつゞけて來た彼ではあつたが、近頃の彼は廣大な朱塗の廻廊を靜かに修道場の方へ歩んでゐる時も又は澤山の道士達と眠つてゐてふと裏山の木々のざわめきに目覺める深夜にも、彼の腦裡へ浮んで來るのは、莊嚴な老子の思想の探求でもなく、無論悟道の歡喜でもなかつた。そしてそれはその頃の彼自身に云はせれば全くの道士としての墮落であり、通俗的煩惱のとりこでより外ないものだつた。

つまり彼は三十の聲を聞くと愈々母親の平凡な圓い顏を忘却することが出來なくなつて來たのだ。そしてそれは年を取るにつれて母をなつかしむ心がどうしてこの自分に强く湧くのか、自身にも解釋出來ぬ程强いものであつた。

しかし强ひて彼の心を理論づけやうとすれば彼は兩親の生前に於て子としての孝行らしい何ものもなしてゐなかつた。いや寧ろ彼を見上げる母の瞳に泪のあふれてゐることの多い思出を苦つぽく數々もつてゐた彼だつた。

○

長春城の西方の曠汎たる南滿洲の原野を、ゆるやかな傾斜面から涙望するやうな高地に、杏や桃で圍まれた彼の高台子の部落が、靜かな生活をいとなんでゐた。そして王の家は部落でも屈指の舊家で、特産期の九月末には、家の前のかなりの農場も小山のやうに一杯になるほど高粱、大豆が取り入れられた。しかしながら彼も物持の家庭の子息に多い例を辿つて、思春期の頃から城内の妓樓の女秀英華にその青春をさゝげ始めると、所謂放蕩息子としての平凡な道を辿り出したのである。そして彼の愛慾に正比例して家の財産も次第に減小して來るやうな、或る中秋の夜につた。

その頃吉林省伊通縣を中心として、その邊一帶に縱横の勢力を張つてゐた杜立山馬賊の鞏下の襲撃があつて、當然王一家は第一の拉奪目標となつた。そして一挺のモーゼル銃を所有してゐたが故に鳥渡反抗して見せた王の父は、妻子の前で不思議にさへ思はれるほどあつけなくその五十七年の人生を終つたのである。それからの母と彼との生活は凡てのさうした農家が辿るやうな貧窮の日々であつた。それで彼もその精神的衝動の激しかつた半年ばかりは、母を慰める常識的な言葉すら忘れて彼等に對する復讐の炎を行動づけることに就て青年らしく一心だつた。しかし秀英華は妓女としては鳥渡まれな純情を未だ抱いてゐるやうな女だつたので、彼女への强い愛情は彼の復讐心を次第に冷却さしてしまふにじうぶんだつた。そしてその年も暮れやうとしてゐた或る夜、彼の母親は自分から全く去つてしまつた息子の心の何處かに自分に對する愛情の殘りを哀れにも求めて、彼を迎へに行かうとした。秀英華の情熱に醉ひしれてゐる息子をとりもどさうとして……。

しかし彼女は家を出るとまもなく起つて來た吹雪のために長春城のほたる火のやうな暖い點滅を前にしたがら凍死してしまつたのである。それは丁度四年前、彼が出家して千山へ出發した半月程前のことだつたのだ。

## 好もしい方向

ー武田麟太郎「朝の草」(『中央公論』六月號)ー

素材のまゝ投げ出すといふやうな意味の前書が附いてゐるが、それは無くもがなのものであらう。

東京、頭が變になつて市電をやめた父、その娘で屢々畫家のモデルをやつて來たいゝ肉体を持つ女が主人公である。彼女は或る富裕な青年と戀愛し、しかも同棲暫くで別れねばならなかつたが、その後姙娠してゐたことが判る。子供は生れるがすぐ死んでしまふ。彼女は秘かに肉體を賣つて金を得る。そして遇つた不良にゆすられしかもその男に危ふく惚れさうになつてその氣持を强く制したり、また曾つて父の部下だつた男が出世して威張りかへつてゐるのに遇つたりする。或る朝、父や弟妹たちと郊外へ行き彼女は草原をかけ廻り轉び廻る。

武田はこゝにいはゆる市井ものゝ域から一步踏み出さうとしてゐることが認められる。この女主人公は單なる當代風俗畫中の人物たるにとゞまらず、その風俗を構成する主力に對して決然抗議をつきつけてゐるのである。これは好もしい方向であると言へる。すでに猥雜さなどは克服されてゐて健康なものゝ息吹きを感じ取るのである。(御垣衛士)

## 土耳古の新文學 (E)

楊昌溪

ベイ教授の推測によれば、最近百年が、或ひはかのアナトリアに盛んであつた吟行詩人を最後として、あと三、四十年もしたら、このやうな職業を繼續する者はなくなるであらうとのことである。

少し前、土耳古民俗學會は一代表に音樂の隨行隊を附けて東部アナトリアに派遣した。その目的は古代の詩歌と習俗を記錄するためであつた。その後また第二隊が派遣され、四人の專門家がオウルフア、ドラベキル附近の遊牧民族の村落において民歌を整理した。斯うした仕事は多くの作品を採集保存してその妙味を發揮させ學校の教材にしやうとするものであり、また土耳古文學建設の基礎を此處に求めやうとするものである。

この外、ずつと以前に吟行詩人に屬するベクタッシ教徒の詩がサデッチン・ヌズヘットによつて集められ一大冊として印行されてゐる。ベクタッシ教徒の吟行詩人は上述した流派とは異り、彼等は回教の比較的自由な一派であり、正宗回教とは敵對の地位にある、そのため、彼等が作つた故事と詩歌とは何れも正宗派の教徒を嘲罵したものである。それに正宗派の迫害を怕れたために、一切の詩歌故事を秘密に宣佈した。この教派はベクタッシによつて創立された。ベクタッシは何でも色々な奇蹟を行つた由で、ベクタッシ教徒は基督教徒が十字架を戴くやうに十二角の圓石を戴いてゐる。それはベクタッシが奇蹟を行つた時、口から出たものださうで、その石の角はこの教派の十二人の領袖を代表してゐる。彼らが奇蹟を行つた故事は土耳古の民間に流傳してゐる、そして故事と詩歌とは一種ペルシア的な又拜火教的な氣分を持つてゐる、以前にも小冊子や獨逸語譯本があつたが、これほど完全なものではなかつた。

それ故、現在の土耳古の新文學運動中に於いて、民間の故事を集めることが大半の事業となつてゐる。そしてその大本營は民俗學會とイスタンブル大學である。イスタンブル大學のベイ教授が集めた民俗學の材料は多くが獨逸語に譯されてゐる。マス・デン・キヨーヂャの故事はベイ教授の集めた分には入つてゐないが、しかしこのユーモア味のある人物の兒童時代から求學時代、青年から審判官になつた時代及び老年時代の故事は土耳古の傳說で極めて興味あるものである。それは外國語にも譯され、土耳古新文學による一冊八十頁の小冊子にもなつてゐる。ベイ教授は學生達と努力を續けつゝ土耳古新文學を建設する基礎を築いた。それで國内の人々は極力土耳古固有の神秘性を帶びた民間文學を保持することに努めてゐる。このため佛蘭西の寫實主義作家ゾラのものがまさに彼等に歡迎されてゐる。彼等は傳說の文學を倒し、古代の哲學と詩歌から彼等の民族的鐘鳴を探し出し、民間文學によつて土耳古民族の特殊性を書き出さうとしてゐる。斯くして新字母の勵行の中に土耳古の文學の曙光は輝き出してゐる。ー完ー(村崎野守譯)

## 新刊

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△國民法律顧問(六月號) 竹下正雄「代理の話」その他(東京市荒川區尾久町五ノ一一八一、國民法律顧問會、二十錢)

△滿洲歌人(六月號) 詠首若干を拔いて示さう、

窓ゆすがすがと部屋にふきこもる風 津田八重子

朝けよりさやぎ居し子は發たしめて雨寒き夕呆け居る 石田幸

はしやぎていちづに子等がかけて廻る床あげてけふの部屋ひろびろし 鈴木濟

わが哀れ憂ひたまひて重乳根の賜びし手紙をよめば歎かゆ 林北好澄

なほ論文に鈴木濟「主智と主情」がある(新京雲鶴街二〇六、滿洲歌話會、三十錢)

△反共(五月二十三日) 題名が内容を示す反共月刊誌(哈爾濱市南崗義州街一二三、反共社、十錢)

△文藝集團(五月版) 大脇一雄「薄給層」今村榮治「咳」太田正、堀井正一山本一二、高木喜久藏の詩作品等を盛る(新京入舟街自治會館三ー四北村方、新京文藝集團、二十錢)

△滿洲良友(第九號) 「徐州陷落とその後に來るもの」その他(關東軍司令部、半年五十錢)

# 若素（わかもと）

登録商標 TRADE MARK
WAKAMOTO
去病延年　強身補血
營養胃腸劑
若素
製法特許　商標登録
錠劑
MOTO-HOMPO
TINO-KAI CO. LTD

榮養胃腸
複合ヘーフェ菌劑

**ヘーフェ菌劑の簡易なる鑑別法**

純正ヘーフェ菌劑は、獨逸薬局方に示す如く鮮麗なる黄褐色を呈す。灰白色を呈するは澱粉等を混入する物で、試驗管内で水に溶かし一滴の沃度丁幾をたらせば紫色の沈澱を生ず。又**わかもと**の少量を試驗管に取り、過酸化水素水を注げば、盛んに氣泡を涌出して活性の强さを示す。類似品は活性弱き爲氣泡少し。

## 小兒發育

**乳**兒脚氣、消化不良、發育不全等々、虛弱乳幼兒の榮養障碍は若素（**わかもと**）を哺育料中に混入することによつて完全に防がれます。特に人工榮養兒の健全なる發育は、若素（**わかもと**）によつてのみ可能であります。

## 增血快眠

**鐵**劑等一般の造血劑が奏効せぬ貧血に對してよく補血强壯の効果を發揮し、レシチン、ヌクレイン等の神經榮養素補給と新陳代謝の促進によつて生理的安眠をもたらすのは若素（**わかもと**）の特色であります。

## 病菌殺滅

**夥**しい防禦素の産生著しい白血球の增殖等は、若素（**わかもと**）の投與によつて現はれる著明な作用で有ります。此によつて體内の病原菌が殺滅され、微熱、盗汗等の結核病症が減退を見るのでありなす。

## 消化整腸

**單**なる消化酵素の補給、胃腸機能の補助にあらずして、細胞原形質賦活作用による粘膜實質の强化、消化、吸收、排泄、殺菌、腸内淨化の自力更生による榮養の充實、下痢便秘の消退等が複合ヘーフェ菌劑若素（**わかもと**）獨特の効果であります。

### 病原菌に對する防禦障壁

複合ヘーフェ菌劑若素（**わかもと**）の投與は、人體内に防禦素、溶菌素を增加して、體外より侵入し或は體内に於て增殖する種々の病原菌を溶解殺滅し、直接その勢力を挫くに有効であると同時に、胃腸の細胞に活力を與へて榮養の消化吸收能力を高め、全身の生活機能を充實して、病菌の繁殖活動を許さぬ强盛なる體力精力を養ふに最も有効であります。

### 旺盛なる食慾の催進

病衰體に對する若素（**わかもと**）投與の効果はまづ食慾に現はれます。胃腸に障碍があり衰弱してゐる場合には、空腹感はあつても食慾は微弱であります。これは胃腸粘膜の衰弱により收縮運動が不活潑となつて、生理的な食慾汁を分泌しないからでありますが、若素（**わかもと**）は胃腸の細胞に更生の活力を與へて粘膜の收縮運動を活潑にし、生理的な食慾汁の分泌を旺んにするものであります。

### 榮養と活力の寶庫

若素（**わかもと**）は單なる胃腸藥にも非ず、又限られた榮養素のみを補給する一般の榮養劑とも選を異にしてをります。若素（**わかもと**）は衰頽せる胃腸の實質を强化して日常食物中から十分な榮養を攝取吸收し得る力を與へるのみならず、同時に若素（**わかもと**）自身に含有する豐富な榮養素を補給して、榮養の偏頗を防止することが出來るのであります。

### 勤勞者の健康保持

大阪市衛生試驗所が多數の工場勞働者に就き實驗した所によれば、若素（**わかもと**）服用者は非服用者に比して體重及び勞働力を現す背筋力が著しく增加し、疲勞度を現す血壓の變動を見ず、十分に非常時の强度勞働に堪える力と血球沈を保持し得る事を認め、若素（**わかもと**）が生物界隨一のビタミンB複合體を含有する、榮養と活力の寶庫であるとの事實を立證されたのであります。

## 食慾增進

**若**素（**わかもと**）がいみじくも食慾素と呼ばれるのはその含有する酵素、ホルモン、ビタミン等の綜合力により、衰弱せる胃腸の細胞に更生の活力を與へ、消化液の分泌、粘膜の運動を活潑にし、健康にして、旺盛なる食慾を催進する作用によるのです。

## 疲勞恢復

**若**素（**わかもと**）は活潑なる新陳代謝促進作用によつて、體内の疲勞物質を分解排除し、グリコーゲン、アミノ酸、ビタミン等の優秀なる精力源を供給し、速かに心身の疲勞を恢復し、常に腦力體力の最高能率を維持することが出來ます。

世界へ輸出

粉末九〇瓦・錠劑三〇〇錠　壹圓六拾錢

株式會社わかもと本舗　榮養と育兒の會
東京市芝公園

# 滿洲体育界

## 年中行事の精華 京吉マラソン逼る
### 全滿本格的猛練習
### 來る十四日審判役員會

大滿洲國スポーツ界の一大年中行事として全滿の關心を大ならしめてゐる本社、盛京時報社、大滿洲帝國陸上競技協會共同主催新京、吉林兩市公署、協和會首都本部後援の京吉マラソン大會も二週の後に迫り各省都市共に代表選手豫選會を終へ正選手を決定本年の榮冠目指して本格的な猛練習を行ひつゝある

主催者側では同大會の完璧を期するため左記陸上競技界の權威者に審判役員を依賴準備に大童となつて居るが各役員間の連絡緊密を圖り大會進行上支障を來さぬやう來る十四日午後四時半より國都ホテルに於て役員會を開き種々協議打合せを行ひ諸事項を決定することになつた

▲審判役員氏名

鈴木時太郎（中銀調査課）　橋都俊輔（中銀業務課）　永富光夫（中銀〃）　李志剛（〃資金課）　引頭秀雄（〃營業所）　景山三郎（〃檢査課）　齊木健二（〃管理課）　渡邊茂雄（〃考査課）　野口操　淡ノ輪志智老（中銀興仁大路支行）　浦木義夫（市公署）

北村左市（聯盟事務局）　渡邊勇五郎（〃）　安孫文五郎（〃）　加納勘一（〃）　桑原英治（營繕處長）　柴田義次（營繕需品局營繕處第一工事係）　平賀博（民生部保健體育科長）　松島勝城（民生部）　久保田完三（民生部）　橋本左近（〃）　仁戸田亨（〃）

三澤嚴（〃）　長島滿（體育保健協會）　中山克巳（〃）　齋藤辰雄（〃）　田島清平（〃）　山下宗司（經濟部商務商事科）　渡邊泰通（〃官房會計科）　村上武（新京中學校）　大浦留市（新京女學校）　中島圭介（新京商業學校）　牧野正己（首都警察廳建築工事科長）

永谷壽一（滿業業務課）　權泰夏（滿業企劃課）　齋藤兼吉（大使館教務部）　仲田周一（滿鐵交社鐵道課）　本野仁治（新京驛貨物係主任）　伊藤眞悟（滿鐵福祉係）　末永繁正（滿鐵貨物）　高原實行（新京驛運轉所）

▲計四十一名

## 待望の全新京庭球大會 愈よけふから
### 西廣場小學校コートで

待望の本社主催新京軟式庭球部後援の全新京軟式庭球トーナメント大會は在京テニスマンを總動員して五日盛大に開會されたが生憎の雨で中止のやむなきに至り以後スケジュールの關係上日曜迄の延期不可能のため七、八、九日午後四時半より西廣場小學校コートに於て閉催準決勝と決勝戰を十二日舉行することに變更した、なほ七日の試合豫定次の通り（試合開始午後四時半）

Aコート

岡田、森—武知、加藤
安達、泉—藤本、黒澤
引田、尾根山—崔、黄
田部井、宮內—谷口、津野
林、川村—中谷、相葉
江崎、中西—藤本組對泉組の勝者

Bコート

島田、山崎—新井、岩元
阿久津、君島—安藤、劉
磯崎、因藤—君島組對安藤組勝者
林田、呉—向井、李
小板、島崎—谷川、仲森
安原、中村—吉田、西崎
藤原、松林—楊、韓

## 秩父宮家へ 御祝電
### 張總理星野長官

秩父宮殿下にはさる四日約一ヶ月に亘らせらるゝ滿支御視察旅行より御恙なく御歸還遊ばされたが六日張國務總理並びに星野總務長官は宮家前田事務官を通じ御機嫌奉伺の祝電を發した

## 故鄭翁安葬式 現地側委員決定

前國務總理鄭孝胥氏の國葬出濱安葬式はいよ〳〵七月三日嚴肅盛大に執行はれるが、安葬式の式場は曩に墓所に決定された東陵東方七間房となつてゐる關係上、現地たる奉天の官民中より新たに國葬委員はじめ幹事々務關係者を依囑することになり、六日午後二時ヤマトホテルにおいて新京より來奉の

國務院谷總務廳次長、尙書府武宮秘書官長、平山會計科長、丁庶務科長

現地側より

臧省長、王第一軍管區司令官、竹內省次長、金市長はじめ關係各機關代表出席種々打合せを行つた結果、委員は臧省長、王第一軍管區司令官以下八名、幹事に王民政廳長以下十名、事務囑託五名を決定した

## 伊國經濟使節一行 軍司令官招宴へ

植田全權大使は滯京中の經濟使節團を六日午後七時より官邸に招じ歡迎晩餐會を開催し伊藤大使館參事官、三浦一等書記官、小林高級副官、張總理、星野長官、コルテーゼ公使等陪賓として列席盛會裡に同九時すぎ散會した

## 伊使節團婦人一行 學校、病院訪問

滯京四日目、六日の伊國經濟使節團員の夫人令孃一行は御主人達がこの日から滿洲經濟會議の御仕事で忙しくなつたので晝食後御婦人達のみで市內の學校、病院を視察に出かけた、三日續きに降りけぶる空模樣に鬱陶しさうな顏をした一行は身體の加減が惡くて部屋に閉ぢ籠つてゐるロッセッリ博士夫人のみを殘し、張總理夫人や星野長官夫人に案內されて先づ自動車を南關の新京女子國民高等學校に乘りつけ、生徒の授業狀態や製作品を熱心に參觀、一年良組の教室では恰度音樂の時間で童秀蘭先生からサンタ・ルチアを習つてゐるところだつたが一行は暫時足を止めて小聲で生徒に唱和し乍ら故國の歌を懷しがつたりした、一年生范作勤孃（一三）から綺麗な花束を贈られて、それより新京陸軍病院へ、伊吹院長の案內で各病棟の巡廻、重症患者達を慰問した上演藝場に集つた輕症の勇士達にコンテイ夫人は「日本の勇敢な軍人に今お逢ひ出來たことを非常に嬉しく思ひます、日本軍人の勇しいお話は何時でも私達を感激させてゐます」と愛嬌をふりまき「皆さんの國家と皆さんの愛する者のために皆さんが一日も早く全快されることをお祈りいたします」と傷ついた勇士達を慰め慰問金として金一封を贈つて陸軍病院を辭去、更に軍管區病院と恩賜財團普濟會經營の恤兵院を視察こゝでも慰問金品を寄贈して午後四時ヤマトホテルに歸つた【寫眞は一行】

## 西公園內廣場に少年用落下傘塔
### 荒鷲の卵達のために

滿洲飛行協會新京支部では會員のため今秋までに淨月潭附近に落下傘塔を建設すること は既報の如くであるが會員以外一般童心に航空思想を植えつけるため種々調査研究中であつたが今回西公園潭月池下埋立地に少年用落下傘塔を建設一般少年の使用にあてることになり近く着工することに決定した、同落下傘塔は高さ十六米で日本內地では目下東京大阪等數ヶ所に建設されてゐるのみで滿鮮を通じ新京が始めての企である、使用は五才以上十五、六才位までの少年に限りその結果により哈爾濱、奉天等順次全滿に設置される豫定である

## 運動の徹底目指し 前提座談會開催
### 協和會 六十餘分會長參集

協和會首都本部では市內各分會を地域別分會に改變すると共に農村地區に市の區屯會を基準に十餘分會を新に組織市街地區、農村地區を通して理想的な協和會分會組織網の完成を期してゐるが更に結成された既成分會の圓滑なる運行並に中央の方針を徹底せしめ分會相互の緊密なる連絡を强化する意味に於て六月二十三日より二十五日迄首都本部主催で都下六十餘分會長の座談會を開催することとなつた、首都本部ではこの座談會を將來分會長會議に迄發展させ種々重要問題を協議し全市の協和會運動に「活」を入れることとなつた

## 產業列車見學は
### けふ午後二時から四時まで

鐵道總局御自慢の第一慰安列車が農安から齊々哈爾方面へと向ふ途中六日午後五時四十四分新京驛へ到着した、同列車中の產業開發列車四輛は滿洲產業の標本として農業、畜產、林業、水產の方面に亘る貴重な資料を蒐集してあるもので一般に對しては七日午後二時から四時まで第四ホーム十四番線で無料參觀させるから希望者は同時刻に新京驛案內係で入場券を求めて來觀されたいと【寫眞は產業列車】

## 滿伊交換放送 テスト

來る九日の修好條約締結記念滿伊國際交驩放送にさきだち新京中央放送局では六、七の兩日午後十時三十分より三十分間テストを行ふが、先づ新京より十分間放送し、次いで伊太利ローマのマルノメ放送局より二十分間の放送を行ふ筈である

六、七日午後十時半から

## いよ〳〵今夜から 文樂座人形芝居
### 西廣場滿鐵倶樂部で

文樂座の人形芝居はすばらしい人氣のうちにいよ〳〵今七日午後五時から西廣場滿鐵倶樂部で華々しく開演する、本紙愛讀者優待のため一圓割引の特典があります、因に藝題と出演者は左の通り

一、清元　色彩間苅豆（かさね）　文五郎（與右衞門）紋十郎
一、舞踊　助六
一、常磐津　戻り橋（渡邊綱）玉幸（小百合）紋十郎
一、長唄　京鹿子娘道成寺（白拍子花子）紋十郎（所化）玉幸　文作
一、義太夫　血染の傳令（伍長）紋十郎（兵）文五郎、吉田玉

△人形＝桐竹紋十郎、吉田玉幸、吉田文作、吉田文之助、桐竹紋司、吉田文枝、桐竹紋昇、吉田玉丸、吉田玉市、吉田玉昇、吉田玉男、吉田多三郎、吉田文五郎

△長唄＝杵屋勝太郎社中長唄協會幹部、長唄杵屋宇太藏、同杵屋滿三郎、同杵屋宇之輔、同坂田仙一郎▲三味線杵屋勝喜郎、同杵屋勝芳郎、同杵屋勝正治、同杵屋勝金治▲鳴物梅屋金太郎社中、笛梅屋竹藏、小鼓梅屋福左久、小鼓梅屋一太郎、太鼓梅屋勝正次、太鼓梅屋勝松

△常磐津＝松尾太夫社中、常磐津菊路太夫、同〆尾太夫、同兼和太夫▲三味線常磐津菊八、上調子同菊□

△清元＝梅吉社中　唄清元和歌尾太夫、同寅樂太夫、同家枝美太夫、三味線清元和三太郎、上調子清元松之助

△義太夫＝竹本潮之助、竹澤宗吉

## 自殺青年 身許判明

既報、南嶺で自殺した邦人青年の身許についてはダイヤ街興亞塾居住郵政管理局雇員近森五郎（二五）ではないかと見られ六日午後一時より大房身の共同墓地に假埋葬中の死體を發掘檢視の結果、同人と判明した、近森は高知縣高岡郡仁井田村生れで昨年九月頃郵政管理局儲金科に雇員として勤務したが昨年末より今日迄强度の神經衰弱に惱まされ缺勤勝ちで前後を通じて卅七日間しか出勤してゐない狀態で前途を悲觀した結果遂に自殺したものと推定されてゐる

遺書の宛先で近森とは親しい間柄であつたと言はれる新京新發路ビリアード帝都クラブのゲーム取、須山喜惠（二〇）さんが何にも知らずに働いてゐるところを訪れ近森青年自殺の報をもたらすと、サット顏色を變へ溢れ落ちる淚をこらへながら

平常から直ぐに死にたい死にたいと口走り妾も店の人達もそんな事では駄目だ、しつかりして頂戴と勵ましてゐたんですのに……妾とは別に深い關係はなくこの店の御常連だつたと云ふだけですわ

と同人との關係については多く語ることを避けてゐた

## 全滿神職會 北支慰問使派遣

全滿各神社の神職より成る神職會では今回神職の北支皇軍慰問使を派遣する事になり八日午前十時から大使館教務部に於て大連、奉天、沙河口、新京の各神職幹事が出席幹事會を開催、人員の詮衡それに要する豫算及び日程等につき審議する

## 早か明か？ 十二日決勝戰

【東京國通】早慶一勝一敗の結果今春の早明兩校の勝數が同じとなつた爲、リーグ戰は終了したがリーグ規約により第一位決定戰が早明兩校の間に行はれることゝなつた、試合は一回で、來る十二日（雨天の場合は十三日）午後二時から神宮球場で行はれる

## 旅行團便り

和歌山商業生徒廿八名は七日午前八時來京、午後二時三十分發奉天へ▲熊本縣玉名中學生徒三十二名は七日午後十一時來京大丸新館に投宿、八日午後四時四十分發奉天へ

## 滑

航空滿洲の建設に大童の活躍を續けてゐる滿洲飛行協會長の大橋忠一氏、さる日日滿軍人會館で開かれたハインケルを操つて歐亞の空を蹴破した八勇士を中心とする座談會に座長役をつとめたがその大橋さん▼加藤橫山兩機長ほか當時の乘組員諸士から歐洲に於ける航空保安施設乃至完璧の飛行場施設狀況を聞き滿洲の航空施設と思び比べて慨嘆數刻▼何等の施設をなさずして飛行機を飛ばすことは無茶も甚しい、空中に於ける保安裝置なり地上施設は當然國家がなすべきものである、われ〳〵は國家が覺醒するまでその尻を叩かなくてはならぬと一席辯じて人々を感激させた

## 天氣

けふの天氣　南西の風稍强く晴れたり曇つたり
きのふの氣溫　最高二一度三　最低一三度九

# 若殿膝栗毛（十五）

（續上演）中川雨之助　竹杖一郎畫

## 友達同士

主膳は先づ呆れた。そして憤つた。しまひには情なくなつた。

「黒田さん、そんな手緩いことでどうするの。しつかり掛合をつけておくれッ」

黒田のうしろから、嗾かけるやうなお銀の叫びが聞えた。

それに煽られて黒田は、

「さあ、潔よく女を渡せ。渡さないといつたつて、かうなつたら刀にかけても受取るぞ」といひながら、何時か彼の兩手は、懐から脱け出して、刀の柄にかゝつて居るのだつた。

主膳も最早、勢ひ、自ら衞らねばならなかつた。一歩退つて、キツと身構へながら、

「貴さま、おれを斬らうといふのか。馬鹿な奴だ。その刀で、なぜお銀を斬らないのだ。……裏切者のお銀を……同志の者が、事敗れて、ちり／＼ばら／＼になつてしまつたのは、一體誰の爲だと思つてゐる」

黒田は、ちよつと氣勢を殺がれた。

「そんな世迷言を聞いてゐないで殺つておしまひ、早く／＼」

火のつくやうな、お銀の叫び——

「よしッ」

黒田の手に、白刄が光つた。

お銀の妖舌に、心の眼の眩んでゐる彼である。ほんとうに、友達を斬らうとするほど氣持が踏み切つてゐるのだ。

主膳は、さすがに驚いたのである。思はずさう云つて止めようとしたが、もう駄目だつた。ハツと思つた瞬間、忽ち眼の前に閃き落ちて來た黒田の切先。

いやでも主膳は、拔かねばならなかつた。

腕に於ては、双方先づ互角といふ風である。

闇の中で二三度刄物が閃いた。解けつ、縺れつ、影繪のやうに斬り爭ふ二人の姿。

まだ、そんなに遲い時刻ではないのだが、人家を離れた郷田圃での斬り合である。宿の人は、誰一人として、この騷ぎに氣のつく者はなかつた。

若い衆のそゝり節の唄を、靜かに夜風が運んで來る。

「あツ」

ピユウツと、礫が飛んで來た。

主膳の横鬢に、強たか命中した。

お銀の打つ礫であつた。

礫にかけては、凄い腕の持主。殆んど百發百中、人呼んで「つぶてのお銀」ともいふ彼女であつた。

礫をうけて、怯みの生じた相手の隙へ、踏み込みざま左から右へ横一文字に揃つた黒田の一刀。

それが、見事に胴へ這入つた。

「うーん」

主膳は仰け反て虚空を掴むと、そのまゝ、ドタリと朽木倒しにひつくり返つた。

やがて、靜かに近づくお銀。

「やつたかい」

黒田は、血刀をブラ提げたまゝ、やつたとも何とも云はなかつた。

ウン／＼と、友人の斷末魔の唸き。それを足もとに聞きながら、夢を見るやうに、彼はぼんやり突立つてゐた。

「サア、ぼんやりしてゐないで、早く止めを刺しておしまひ、芝居は、いよ／＼是からぢやないか」

肩を叩かれて、黒田は、漸く我に返つた。

そして、主膳の上に跨ン跨がつて、切先をその胸に擬した。

話は、杉屋へ戻つて、廊下の闇では。

何處かでバタリと、物の落ちたやうな音に、今しも番頭が、不圖目を醒ましてみると、何處へ行つたのか主膳が室にゐなかつた。